

Table 1 Laser devices arranged in the order of insurance classification.

番号	区分	名 称	保険点数	留意事項	通知（令和 06 年 3 月 5 日保医発 0305 第 4 号）	特定診療報酬算定 医療機器の区分
医科						
①	J054	皮膚科光線療法（1 日につき）			(1) 赤外線療法は、ソラックス灯等の赤外線を出力する機器を用いて行った場合に算定できる。 (2) 紫外線療法は、フィンゼン灯、クロマイエル水銀石英灯等の紫外線を出力する機器を用いて行った場合に算定できる。 (3) 赤外線又は紫外線療法（長波紫外線療法及び中波紫外線療法を除く。）は、5 分以上行った場合に算定する。 (4) 長波紫外線又は中波紫外線療法は、長波紫外線（概ね 315 ナノメートル以上 400 ナノメートル以下）又は、中波紫外線（概ね 290 ナノメートル以上 315 ナノメートル以下）を選択的に出力できる機器によって長波紫外線又は中波紫外線療法を行った場合に算定できるものであり、いわゆる人工太陽等の長波紫外線及び中波紫外線を非選択的に照射する機器によって光線療法を行った場合は、赤外線又は紫外線療法の所定点数によって算定する。 (5) 中波紫外線療法（308 ナノメートル以上 313 ナノメートル以下に限定したもの）は、いわゆるナローバンド UVB 療法をいい、308 ナノメートル以上 313 ナノメートル以下の中波紫外線を選択的に出力できる機器によって中波紫外線療法を行った場合に算定する。 (6) 長波紫外線療法又は中波紫外線療法は乾癬、類乾癬、掌跖膿疱症、菌状息肉腫（症）、悪性リンパ腫、慢性苔癬状乾癬疹、尋常性白斑、アトピー性皮膚炎又は円形脱毛症に対して行った場合に限って算定する。 (7) 赤外線療法、紫外線療法、長波紫外線療法又は中波紫外線療法を同一日に行った場合は、主たるものの所定点数のみにより算定する。また、同じものを同一日に複数回行った場合でも、1 日につき所定点数のみにより算定する。 (8) 皮膚科光線療法は、同一日において消炎鎮痛等処置とは併せて算定できない。	光線治療器（Ⅱ）
		1 赤外線又は紫外線療法 注 入院中の患者以外の患者についてのみ算定する。	45 点			
		2 長波紫外線又は中波紫外線療法 (概ね 290 ナノメートル以上 315 ナノメートル以下のもの) 3 中波紫外線療法 (308 ナノメートル以上 313 ナノメートル以下に限定したもの)	150 点 340 点			
②	J054-2	皮膚レーザー照射療法（一連につき）		3 歳未満の乳幼児に対して皮膚レーザー照射療法を行った場合は、乳幼児加算として、2,200 点を所定点数に加算する。	(1) 皮膚レーザー照射療法は、単なる美容を目的とした場合は算定できない。 (2) 「一連」とは、治療の対象となる疾患に対して所期の目的を達するまでに行う一連の治療過程をいい、概ね 3 月間にわたり行われるものをいう。例えば、対象病変部位の一部ずつに照射する場合や、全体に照射することを数回繰り返して一連の治療とする場合は、1 回のみ所定点数を算定する。 (3) 皮膚レーザー照射療法を開始した場合は、診療報酬明細書の摘要欄に、前回の一連の治療の開始日を記載すること。 (4) 「1」の色素レーザー照射療法は、単純性血管腫、莓状血管腫又は毛細血管拡張症に対して行った場合に算定する。 (5) 「2」の Q スイッチ付レーザー照射療法は、Q スイッチ付ルビーレーザー照射療法、ルビーレーザー照射療法、Q スイッチ付アレキサンドライトレーザー照射療法及び Q スイッチ付ヤグレーザー照射療法をいう。 (6) Q スイッチ付レーザー照射療法は、頭頸部、左上肢、左下肢、右上肢、右下肢、胸腹部又は背部（臀部を含む）のそれぞれの部位ごとに所定点数を算定する。また、各部位において、病変部位が重複しない複数の疾患に対して行った場合は、それぞれ算定する。 (7) Q スイッチ付ルビーレーザー照射療法及びルビーレーザー照射療法は、太田母斑、異所性蒙古斑、外傷性色素沈着症、扁平母斑等に対して行った場合に算定できる。なお、一連の治療が終了した太田母斑、異所性蒙古斑又は外傷性色素沈着症に対して再度当該療法を行う場合には、同一部位に対して初回治療を含め 5 回を限度として算定する。 (8) Q スイッチ付ルビーレーザー照射療法及びルビーレーザー照射療法は扁平母斑等に対しては、同一部位に対して初回治療を含め 2 回を限度として算定する。 (9) Q スイッチ付アレキサンドライトレーザー照射療法は、太田母斑、異所性蒙古斑、外傷性色素沈着症等に対して行った場合に算定できる。なお、扁平母斑においては算定できない。 (10) Q スイッチ付ヤグレーザー照射療法は、太田母斑、異所性蒙古斑又は外傷性色素沈着症に対して行った場合に算定できる。	皮膚レーザー照射装置 (Ⅰ)

*1 現況：○＝販売中、△＝消耗品の提供やメンテナンス等の対応はされているが販売は終了。
(注) 2024 年 3 月 13 日現在の、日本医用レーザー協会による調査に対しての回答による。

一般的名称	販売名	製販業者名	販売会社名	現況 ^{*1}
紫外線治療器 赤外線治療器				
キセノン光線治療器				
エキシマレーザ	エクストラック	株式会社ジェイメック	株式会社ジェイメック	○
チタンサファイアレーザ	パラス	株式会社アルテック	株式会社アルテック	○
色素レーザ	皮膚良性血管病変治療用レーザー装置 Cynergy J	サイノシユアー株式会社	サイノシユアー株式会社	△
	皮膚良性血管病変治療用レーザー Vbeam	シネロン・キャンデ ^ラ 株式会社	シネロン・キャンデ ^ラ 株式会社	△
	皮膚良性血管病変治療用レーザー Vbeam II	シネロン・キャンデ ^ラ 株式会社	シネロン・キャンデ ^ラ 株式会社	○
	皮膚良性血管病変治療用レーザー Vbeam Prima	シネロン・キャンデ ^ラ 株式会社	シネロン・キャンデ ^ラ 株式会社	○
ルビーレーザ	ナノスターアール	グンゼメディカル株式会社	グンゼメディカル株式会社	○
	ザ・ルビー nano_Q	株式会社ジェイメック	株式会社ジェイメック	○
	ザ・ルビー Z1 Nexus	株式会社ジェイメック	株式会社ジェイメック	○
	Q-SW ルビーレーザ ^ー MODEL IB101	澁谷工業株式会社	株式会社エムエムアンドニーク	○
	Q-SW ルビーレーザ ^ー MODEL IB103	澁谷工業株式会社	株式会社エムエムアンドニーク	○
	Q-プラス-R	Quanta System SpA	ビッグブルー株式会社	○
アレキサンドライトレーザ	皮膚良性色素性疾患治療用レーザ装置 PicoSure	サイノシユアー株式会社	サイノシユアー株式会社	○
	PicoSure Pro ビコセカンドレーザ	サイノシユアー株式会社	サイノシユアー株式会社	○
ネオジウム・ヤグレーザ	トライビーム PREMIUM	Jeisys Medical INC.	Jeisys Medical Japan 株式会社	○
	ビコセカンド KTP/Nd:YAG レーザ ^ー PicoWay	シネロン・キャンデ ^ラ 株式会社	シネロン・キャンデ ^ラ 株式会社	○
	enLIGHTen エンライトン	キュテ ^ラ 株式会社	キュテ ^ラ 株式会社	○
	Enlighten III レーザシステム	キュテ ^ラ 株式会社	キュテ ^ラ 株式会社	○
	スターウォーカー	株式会社ジェイメック	株式会社ジェイメック	○
	PQX ビコレーザ ^ー	株式会社ジェイメック	株式会社ジェイメック	○
	クローム	Quanta System SpA	ビッグブルー株式会社	○
	ディスカバリー ビコ プラス	Quanta System SpA	ビッグブルー株式会社	○
	アセット	Quanta System SpA	ビッグブルー株式会社	○
半導体レーザ治療器	オーレイズ -3D1	株式会社日本医用レーザー研究所	株式会社日本医用レーザー研究所	△
	オーレイズ HT2001	株式会社日本医用レーザー研究所	株式会社日本医用レーザー研究所	△
	ソフトレーザ ^{リー} MODEL JQ-W1	澁谷工業株式会社	ミナト医科学株式会社	○
	半導体レーザ治療器 Sheep	株式会社ユニタック	株式会社ユニタック	○
ヘリウム・ネオンレーザ治療器				

Table 1 Laser devices arranged in the order of insurance classification.

番号	区分	名 称	保険点数	留意事項	通知（令和06年3月5日保医発0305第4号）	特定診療報酬算定医療機器の区分
⑤	K169	頭蓋内腫瘍摘出術 1 松果体部腫瘍 2 その他のもの 注1 脳腫瘍覚醒下マッピングを用いて実施した場合は、脳腫瘍覚醒下マッピング加算として、4,500点を所定点数に加算する。 注2 原発性悪性脳腫瘍に対する頭蓋内腫瘍摘出術において、タラボルフィンナトリウムを投与した患者に対しPDT半導体レーザーを用いて光線力学療法を実施した場合は、原発性悪性脳腫瘍光線力学療法加算として、18,000点を所定点数に加算する。 注3 2について、同一手術室内において術中にMRIを撮影した場合は、術中MRI撮影加算として、3,990点を所定点数に加算する。	158,100点 132,130点		(1)「注1」に規定する脳腫瘍覚醒下マッピング加算を算定する場合は、「K930」脊髄誘発電位測定等加算は算定できない。 (2)「注3」に規定する術中MRI撮影加算は、関係学会の定めるガイドラインを遵守した場合に限り算定する。なお、MRIに係る費用は別に算定できる。	レーザー手術装置（V）
⑥	K254	治療的角膜切除術 1エキシマレーザーによるもの（角膜ジストロフィー又は帯状角膜変性に係るものに限る。） 注手術に伴う画像診断及び検査の費用は、算定しない。	10,000点			
⑦	K259	角膜移植術 注1 レーザーによる場合は、レーザー使用加算として、所定点数に5,500点を加算する。 注2 内皮移植による角膜移植を実施した場合は、内皮移植加算として、8,000点を所定点数に加算する。	52,600点		(1)角膜を採取・保存するために要する費用は、所定点数に含まれ別に算定できない。 (2)角膜を移植する場合においては、「眼球提供者（ドナー）適応基準について」（平成12年1月7日健医発第25号厚生労働省保険医療局長通知）、「眼球のあっせん技術指針について」（平成12年1月7日健医発第26号厚生労働省保険医療局長通知）を遵守している場合に限り算定する。 (3)眼科用レーザー角膜手術装置により角膜切片を作成し、角膜移植術を行った場合は、「注1」に規定するレーザー使用加算を併せて算定する。 (4)水疱性角膜症の患者に対して、角膜内皮移植を実施した場合は、「注2」に規定する内皮移植加算を算定できる。	
⑧	K270	虹彩光凝固術	6,620点			眼科用光凝固装置
⑨	K271	毛様体光凝固術 1 眼内内視鏡を用いるもの 2 その他のもの	41,000点 5,600点			眼科用光凝固装置
⑩	K273	隅角光凝固術	9,660点			眼科用光凝固装置
⑪	K276	網膜光凝固術 1 通常のもの（一連につき） 2 その他特殊なもの（一連につき）	10,020点 15,960点		(1)「一連」とは、治療の対象となる疾患に対して所期の目的を達するまでに行う一連の治療過程をいう。例えば、糖尿病性網膜症に対する汎光凝固術の場合は、1週間程度の間隔で一連の治療過程にある数回の手術を行うときは、1回のみ所定点数を算定するものであり、その他数回の手術の費用は所定点数に含まれ、別に算定できない。 (2)「2」その他特殊なものとは、裂孔原性網膜剥離、円板状黄斑変性症、網膜中心静脈閉鎖症による黄斑浮腫、類嚢胞黄斑浮腫及び未熟児網膜症に対する網膜光凝固術並びに糖尿病性網膜症に対する汎光凝固術を行うことをいう。	眼科用光凝固装置

*1 現況：○＝販売中，△＝消耗品の提供やメンテナンス等の対応はされているが販売は終了。
(注) 2024年3月13日現在の、日本医用レーザー協会による調査に対する回答による。

一般的名称	販売名	製販業者名	販売会社名	現況 ^{*1}
PDT半導体レーザー	PDレーザー BT	Meiji Seika ファルマ株式会社	Meiji Seika ファルマ株式会社	○
	VISX エキシマレーザーシステム ウェーブライト EX500	エイエムオー・ジャパン株式会社 日本アルコン株式会社	エイエムオー・ジャパン株式会社 日本アルコン株式会社	△ ○
	アドバンスト フェムトセカンドレーザー フェムトセカンドレーザー VISUMAX ウェーブライト フェムトセカンドレーザー FS200	エイエムオー・ジャパン株式会社 カールツァイスメディテック株式会社 日本アルコン株式会社	エイエムオー・ジャパン株式会社 カールツァイスメディテック株式会社 日本アルコン株式会社	△ ○ ○
眼科用レーザー光凝固装置 眼科用レーザー光凝固・パルスレーザー手術装置 眼科用PDTレーザー装置	ビズラス green ビズラス Combi ピュアイエロー・レーザー光凝固装置 IQ577 グリーンレーザー 光凝固装置 IQ532 眼科用レーザー光凝固装置 PASCAL Synthesis 眼科用ヤグレーザ手術装置 YC-200 グリーンレーザー光凝固装置 GYC-500 イエローレーザー光凝固装置 YLC-500 マルチカラーレーザー光凝固装置 MC-500 アルコン ピュアポイント 眼科用光凝固装置 コンステレーション ビジョンシステム	カールツァイスメディテック株式会社 カールツァイスメディテック株式会社 ディーマー・メディカル・ジャパン株式会社 ディーマー・メディカル・ジャパン株式会社 株式会社トプコン 株式会社ニデック 株式会社ニデック 株式会社ニデック 株式会社ニデック 日本アルコン株式会社 日本アルコン株式会社	カールツァイスメディテック株式会社 カールツァイスメディテック株式会社 株式会社トプコンメディカルジャパン 株式会社トプコンメディカルジャパン 株式会社トプコンメディカルジャパン 株式会社ニデック 株式会社ニデック 株式会社ニデック 株式会社ニデック 日本アルコン株式会社 日本アルコン株式会社	○ ○ ○ △ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
眼科用レーザー光凝固装置 眼科用レーザー光凝固・パルスレーザー手術装置 眼科用PDTレーザー装置	ビズラス green ビズラス Combi 半導体レーザー装置 CYCLO G6 アルコン ピュアポイント 眼科用光凝固装置 コンステレーション ビジョンシステム	カールツァイスメディテック株式会社 カールツァイスメディテック株式会社 ディーマー・メディカル・ジャパン株式会社 日本アルコン株式会社 日本アルコン株式会社	カールツァイスメディテック株式会社 カールツァイスメディテック株式会社 株式会社トプコンメディカルジャパン 日本アルコン株式会社 日本アルコン株式会社	○ ○ ○ ○ ○
眼科用レーザー光凝固装置 眼科用レーザー光凝固・パルスレーザー手術装置 眼科用PDTレーザー装置	ビズラス green ビズラス Combi ピュアイエロー・レーザー光凝固装置 IQ577 グリーンレーザー 光凝固装置 IQ532 眼科用レーザー光凝固装置 PASCAL Synthesis 眼科用ヤグレーザ手術装置 YC-200 グリーンレーザー光凝固装置 GYC-500 イエローレーザー光凝固装置 YLC-500 マルチカラーレーザー光凝固装置 MC-500 アルコン ピュアポイント 眼科用光凝固装置 コンステレーション ビジョンシステム	カールツァイスメディテック株式会社 カールツァイスメディテック株式会社 ディーマー・メディカル・ジャパン株式会社 ディーマー・メディカル・ジャパン株式会社 株式会社トプコン 株式会社ニデック 株式会社ニデック 株式会社ニデック 株式会社ニデック 日本アルコン株式会社 日本アルコン株式会社	カールツァイスメディテック株式会社 カールツァイスメディテック株式会社 株式会社トプコンメディカルジャパン 株式会社トプコンメディカルジャパン 株式会社トプコンメディカルジャパン 株式会社ニデック 株式会社ニデック 株式会社ニデック 株式会社ニデック 日本アルコン株式会社 日本アルコン株式会社	○ ○ ○ △ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
眼科用レーザー光凝固装置 眼科用レーザー光凝固・パルスレーザー手術装置 眼科用PDTレーザー装置	ビズラス green ビズラス Combi ピュアイエロー・レーザー光凝固装置 IQ577 グリーンレーザー 光凝固装置 IQ532 眼科用レーザー光凝固装置 PASCAL Synthesis グリーンレーザー光凝固装置 GYC-500 イエローレーザー光凝固装置 YLC-500 マルチカラーレーザー光凝固装置 MC-500 アルコン ピュアポイント 眼科用光凝固装置 コンステレーション ビジョンシステム	カールツァイスメディテック株式会社 カールツァイスメディテック株式会社 ディーマー・メディカル・ジャパン株式会社 ディーマー・メディカル・ジャパン株式会社 株式会社トプコン 株式会社ニデック 株式会社ニデック 株式会社ニデック 株式会社ニデック 日本アルコン株式会社 日本アルコン株式会社	カールツァイスメディテック株式会社 カールツァイスメディテック株式会社 株式会社トプコンメディカルジャパン 株式会社トプコンメディカルジャパン 株式会社トプコンメディカルジャパン 株式会社ニデック 株式会社ニデック 株式会社ニデック 株式会社ニデック 日本アルコン株式会社 日本アルコン株式会社	○ ○ ○ △ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○

Table 1 Laser devices arranged in the order of insurance classification.

番号	区分	名 称	保険点数	留意事項	通知（令和06年3月5日保医発0305第4号）	特定診療報酬算定医療機器の区分
⑫	K282-2	後発白内障手術	1,380 点		後発白内障切開術（観血的）は当該区分に準じて算定する。	眼科用レーザー手術装置
⑬	K331-3	下甲介粘膜レーザー焼灼術（両側）	2,910 点			
⑭	K470-2	頭頸部悪性腫瘍光線力学療法	22,100 点		(1) 半導体レーザー用プローブを用いて切除不能な局所進行又は局所再発の頭頸部癌に対してレーザー光照射を実施した場合に算定する。 (2) 本療法は、頭頸部外科について5年以上の経験を有し、本治療に関する所定の研修を終了している医師が実施すること。	レーザー手術装置（Ⅷ）
⑮	K510-2	光線力学療法 1 早期肺がん（0 期または 1 期に限る。）に対するもの 2 その他のもの	10,450 点 10,450 点		光線力学療法は、ボルフィマーナトリウムを投与した患者に対しエキシマ・ダイ・レーザー（波長 630 nm）及び YAG-OPO レーザーを使用した場合など、保険適用された薬剤、機器を用いて行った場合に限り算定できる。	レーザー手術装置（Ⅱ） レーザー手術装置（Ⅵ）
⑯	K510-3	気管支鏡下レーザー腫瘍焼灼術	12,020 点			
⑰	K526-3	内視鏡的表在性食道悪性腫瘍光線力学療法	12,950 点		内視鏡的表在性食道悪性腫瘍光線力学療法は、ボルフィマーナトリウムを投与した患者に対しエキシマ・ダイ・レーザー（波長 630 nm）及び YAG-OPO レーザーを使用した場合など、保険適用された薬剤、機器を用いて行った場合（タラボルフィンナトリウム及び半導体レーザー用プローブを用いた場合は除く。）に限り算定できる。	レーザー手術装置（Ⅱ）
⑱	K526-4	内視鏡的食道悪性腫瘍光線力学療法	22,100 点		(1) タラボルフィンナトリウム及び半導体レーザー用プローブを用いて、以下のいずれにも該当する局所遺残再発食道悪性腫瘍に対して光線力学療法を実施した場合に算定する。 ア 外科的切除又は内視鏡的治療等の根治的治療が不可能であるものの イ 壁深達度が固有筋層を越えないものの ウ 長径が 3cm 以下かつ周在性が 1/2 周以下であるものの エ 頸部食道に及ばないものの オ 遠隔転移及びリンパ節転移のいずれも有さないものの (2) 内視鏡的食道悪性腫瘍光線力学療法の実施に当たり、追加照射の要否を判定するための内視鏡検査及び追加照射に係る費用は全て所定の点数に含まれ、別に算定できない。	レーザー手術装置（Ⅵ）
⑲	K548	経皮的冠動脈形成術（特殊カテーテルによるもの） 2 エキシマレーザー血管形成用カテーテルによるもの	24,720 点	手術に伴う画像診断及び検査の費用は算定しない。	(1) 同一医療機関において、同一患者の同一標的病変に対して「K546」経皮的冠動脈形成術、「K547」経皮的冠動脈粥腫切除術、「K548」経皮的冠動脈形成術（特殊カテーテルによるもの）又は「K549」経皮的冠動脈ステント留置術を行う場合の合計回数は、5 年間に 2 回以下を標準とする。なお、医学的根拠に基づきこれを超える回数の手術を実施する場合にあっては、以下の事項を診療報酬明細書の摘要欄に詳細に記載すること。 ア 過去の実施時期 イ 実施した手術及びそれぞれの実施時において使用した経皮的冠動脈形成術用カテーテル、アテレクトミーカテーテル、高速回転式経皮経管アテレクトミーカテーテル、エキシマレーザー血管形成用カテーテル、アテローム切除アブレーション式血管形成術用カテーテル及び冠動脈用ステントセットの使用本数 ウ 今回、経皮的冠動脈形成術（特殊カテーテルによるもの）を実施する理由及び医学的根拠 (2) 当該手術が、日本循環器学会、日本冠疾患学会、日本胸部外科学会、日本心血管インターベンション治療学会、日本心臓血管外科学会、日本心臓病学会、日本集中治療医学会、日本心臓リハビリテーション学会及び日本不整脈心電学会の承認を受けた「急性冠症候群ガイドライン（2018 年改訂版）」又は「安定冠動脈疾患の血行再建ガイドライン（2018 年改訂版）」に沿って行われた場合に限り算定する。	
⑳	K599-5	経静脈電極拔去術 1 レーザーシースを用いるもの	28,600 点	手術に伴う画像診断及び検査の費用は算定しない。	当該手術の実施に当たっては、関連学会の定める実施基準に準じること。	
㉑	K617-4	下肢静脈瘤血管内焼灼術	10,200 点	手術に伴う画像診断及び検査の費用は算定しない。	(1) 所定の研修を終了した医師が実施した場合に限り算定し、一側につき 1 回に限り算定する。なお、当該手技に伴って実施される画像診断及び検査の費用は所定点数に含まれる。 (2) 下肢静脈瘤血管内焼灼術の実施に当たっては、関係学会が示しているガイドラインを踏まえ適切に行うこと。	レーザー手術装置（Ⅳ）
㉒	K653-4	内視鏡的表在性胃悪性腫瘍光線力学療法	6,460 点		(1) 内視鏡的表在性胃悪性腫瘍光線力学療法は、ボルフィマーナトリウムを投与した患者に対しエキシマ・ダイ・レーザー（波長 630 nm）及び YAG-OPO レーザーを使用した場合など、保険適用された薬剤、機器を用いて行った場合に限り算定できる。 (2) マイクロ波凝固療法を実施した場合における当該療法に係る費用は、所定点数に含まれる。	レーザー手術装置（Ⅱ）

*1 現況：○＝販売中，△＝消耗品の提供やメンテナンス等の対応はされているが販売は終了。
（注）2024 年 3 月 13 日現在の、日本医用レーザー協会による調査に対する回答による。

一般的名称	販売名	製販業者名	販売会社名	現況 ^{*1}
眼科用レーザー光凝固装置 眼科用レーザー光凝固・パルスレーザー手術装置	ビズラス Yag	カールツァイスメディテック株式会社	カールツァイスメディテック株式会社	○
	ビズラス Combi	カールツァイスメディテック株式会社	カールツァイスメディテック株式会社	○
	眼科用ヤグレーザー手術装置 YC-200	株式会社ニデック	株式会社ニデック	○
	スマートサイド	株式会社 DEKA JAPAN	DKSH マーケットエクспанションサービスジャパン株式会社	○
	スマートサイド・タッチ	株式会社 DEKA JAPAN	DKSH マーケットエクспанションサービスジャパン株式会社	○
	AcuPulse 40W DUO CO 2 レーザ	ボストン・サイエンティフィックジャパン株式会社	ボストン・サイエンティフィックジャパン株式会社	○
PDT 半導体レーザ	BioBlade レーザシステム	楽天メディカル株式会社	楽天メディカル株式会社	○
PDT エキシマレーザ				
PDT 半導体レーザ	PD レーザ	Meiji Seika ファルマ株式会社	Meiji Seika ファルマ株式会社	○
PDT エキシマレーザ				
PDT 半導体レーザ	PD レーザ	Meiji Seika ファルマ株式会社	Meiji Seika ファルマ株式会社	○
ダイオードレーザ	ヴェノレーザ TR 1470 ELVeS レーザー 1470	株式会社ユニタック 株式会社インテグラル	株式会社ユニタック 株式会社インテグラル	○ ○
PDT エキシマレーザ				

Table 1 Laser devices arranged in the order of insurance classification.

番号	区分	名 称	保険点数	留意事項	通知（令和06年3月5日保医発0305第4号）	特定診療報酬算定医療機器の区分
㉓	K781	経尿道的尿路結石除去術 1 レーザーによるもの	22,270 点		経尿道的尿路結石除去術は、腎結石症、腎盂結石症又は尿管結石症に対して経尿道的に内視鏡を腎、腎盂又は尿管内に挿入し、電気水圧衝撃波、弾性衝撃波、超音波又はレーザー等により結石を破碎し、バスケットワイヤーカテーテル等を用いて摘出する場合に算定する。ただし、透視下にバスケットワイヤーカテーテルのみを用いて、碎石を行わず結石の摘出のみを行った場合は、「K798」膀胱結石、異物摘出術の「1」に準じて算定する。	レーザー手術装置（Ⅲ）
㉔	K781-3	経尿道的腎盂尿管凝固止血術	8,250 点		経尿道的腎盂尿管凝固止血術は、画像診断、血液学的検査、尿細胞診検査によっても原因が特定できない肉眼的血尿に対し、腎盂尿管鏡を用いて出血部位を特定し、Ho-YAG レーザー等を用いて、止血を行った場合に算定する。なお、内視鏡検査及び使用するレーザー等に係る費用は所定点数に含まれ、別に算定できない。	
㉕	K798	膀胱結石、異物摘出術 3 レーザーによるもの	11,980 点			レーザー手術装置（Ⅲ）
㉖	K841-2	経尿道的レーザー前立腺切除・蒸散術 1 ホルミウムレーザー又は倍周波数レーザーを用いるもの	20,470 点		(1) 経尿道的レーザー前立腺切除・蒸散術は、膀胱・尿道鏡下に行われた場合に算定し、超音波ガイド下に行われた場合は算定できない。 (2) 使用されるレーザープローブの費用等レーザー照射に係る費用は所定点数に含まれ、別に算定できない。 (3) ネオジウム・ヤグ倍周波数レーザー（グリーンレーザー）又はダイオードレーザーによる経尿道的前立腺蒸散術を行った場合には、「1」に掲げる所定点数を算定する。	レーザー手術装置（Ⅰ）
㉗		2 ツリウムレーザーを用いるもの	20,470 点			
㉘		3 その他のもの	19,000 点			

*1 現況：○＝販売中、△＝消耗品の提供やメンテナンス等の対応はされているが販売は終了。
(注) 2024 年 3 月 13 日現在の、日本医用レーザー協会による調査に対する回答による。

一般的名称	販売名	製販業者名	販売会社名	現況 ^{*1}
体内挿入式レーザー結石破碎装置 色素レーザー ホルミウム・ヤグレーザー パルスホルミウム・ヤグレーザー 色素・アレキサンドライトレーザー ツリウム・ヤグレーザー	オデッセイ 30	タカイ医科工業株式会社	タカイ医科工業株式会社	△
	スフィンクス・ジュニア	タカイ医科工業株式会社	タカイ医科工業株式会社	○
	レボリックス HTL	タカイ医科工業株式会社	タカイ医科工業株式会社	○
	ドルニエ Medilas H Solvo	ドルニエメドテックジャパン株式会社	ドルニエメドテックジャパン株式会社	○
	ドルニエ Medilas H Solvo35	ドルニエメドテックジャパン株式会社	ドルニエメドテックジャパン株式会社	○
	ドルニエ Medilas H UroPulse	ドルニエメドテックジャパン株式会社	ドルニエメドテックジャパン株式会社	○
	Lumenis パルス 120H	ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社	ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社	○
	パーサパルス セレクト 80:100	ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社	ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社	△
	Lumenis パルス 30H	ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社	ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社	○
	Quanta Litho レーザ	エダップテクノメド株式会社	エダップテクノメド株式会社	○
	Quanta Cyber Ho レーザ	エダップテクノメド株式会社	エダップテクノメド株式会社	○
	Quanta Cyber Ho 100W レーザ	エダップテクノメド株式会社	エダップテクノメド株式会社	○
	Quanta Litho EVO レーザ	エダップテクノメド株式会社	エダップテクノメド株式会社	○
	Quanta Cyber Ho 120W レーザ	エダップテクノメド株式会社	エダップテクノメド株式会社	○
	Quanta Litho レーザ	エダップテクノメド株式会社	エダップテクノメド株式会社	○
	Quanta Cyber Ho レーザ	エダップテクノメド株式会社	エダップテクノメド株式会社	○
	Quanta Cyber Ho 100W レーザ	エダップテクノメド株式会社	エダップテクノメド株式会社	○
体内挿入式レーザー結石破碎装置 色素レーザー ホルミウム・ヤグレーザー パルスホルミウム・ヤグレーザー 色素・アレキサンドライトレーザー	オデッセイ 30	タカイ医科工業株式会社	タカイ医科工業株式会社	△
	スフィンクス・ジュニア	タカイ医科工業株式会社	タカイ医科工業株式会社	○
	レボリックス HTL	タカイ医科工業株式会社	タカイ医科工業株式会社	○
	ドルニエ Medilas H Solvo	ドルニエメドテックジャパン株式会社	ドルニエメドテックジャパン株式会社	○
	ドルニエ Medilas H Solvo35	ドルニエメドテックジャパン株式会社	ドルニエメドテックジャパン株式会社	○
	ドルニエ Medilas H UroPulse	ドルニエメドテックジャパン株式会社	ドルニエメドテックジャパン株式会社	○
	Lumenis パルス 120H	ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社	ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社	○
	パーサパルス セレクト 80:100	ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社	ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社	△
	Lumenis パルス 30H	ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社	ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社	○
	Quanta Litho レーザ	エダップテクノメド株式会社	エダップテクノメド株式会社	○
	Quanta Cyber Ho レーザ	エダップテクノメド株式会社	エダップテクノメド株式会社	○
	Quanta Cyber Ho 100W レーザ	エダップテクノメド株式会社	エダップテクノメド株式会社	○
	Quanta Litho EVO レーザ	エダップテクノメド株式会社	エダップテクノメド株式会社	○
	Quanta Cyber Ho 120W レーザ	エダップテクノメド株式会社	エダップテクノメド株式会社	○
ホルミウム・ヤグレーザー パルスホルミウム・ヤグレーザー	オデッセイ 30	タカイ医科工業株式会社	タカイ医科工業株式会社	△
	スフィンクス・ジュニア	タカイ医科工業株式会社	タカイ医科工業株式会社	○
	ドルニエ Medilas H Solvo	ドルニエメドテックジャパン株式会社	ドルニエメドテックジャパン株式会社	○
	ドルニエ Medilas H Solvo35	ドルニエメドテックジャパン株式会社	ドルニエメドテックジャパン株式会社	○
	ドルニエ Medilas H UroPulse	ドルニエメドテックジャパン株式会社	ドルニエメドテックジャパン株式会社	○
	Lumenis パルス 120H	ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社	ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社	○
	パーサパルス セレクト 80:100	ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社	ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社	△
	Lumenis パルス 30H	ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社	ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社	○
	Quanta Litho レーザ	エダップテクノメド株式会社	エダップテクノメド株式会社	○
	Quanta Cyber Ho レーザ	エダップテクノメド株式会社	エダップテクノメド株式会社	○
ネオジミウム・ヤグ倍周波数レーザー	AMS GreenLight HPS コンソール	ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社	ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社	△
	GreenLight XPS コンソール	ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社	ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社	○
	Ceralas HPD レーザー	株式会社インテグラル	株式会社インテグラル	○
	ツリウム・ヤグレーザー	レボリックス 120	タカイ医科工業株式会社	○
		レボリックス 200	タカイ医科工業株式会社	○
		レボリックス HTL	タカイ医科工業株式会社	○
炭酸ガスレーザー/エキシマレーザー ネオジミウム・ヤグレーザー 色素レーザー/酸化炭素レーザー エルビウム・ヤグレーザー アルゴン・クリプトンレーザー ルビーレーザー/銅蒸気レーザー 色素・アレキサンドライトレーザー クリプトンレーザー/KTP レーザ ヘリウム・カドミウムレーザー	Quanta Cyber TM 200W レーザ	エダップテクノメド株式会社	エダップテクノメド株式会社	○
	エスレーザー ESPRIT	有限会社エル・アイ・ビー	株式会社ジェイメック	○
	エスレーザー Smart	有限会社エル・アイ・ビー	株式会社ジェイメック	○
	アロウ-2001	有限会社エル・アイ・ビー	株式会社クロスアローズ	△
	レザウィン II	株式会社モリタ製作所	株式会社モリタ製作所	○
	ベルベーター	タカラメディカル株式会社	タカラベルモント株式会社	○
	レザック CO2-25	白水貿易株式会社	株式会社レザック	△
	NEW レザック	白水貿易株式会社	株式会社レザック	○
	ドルニエ Medilas fivertom 8100	ドルニエメドテックジャパン株式会社	ドルニエメドテックジャパン株式会社	△

Table 1 Laser devices arranged in the order of insurance classification.

番号	区分	名 称	保険点数	留意事項	通知 (令和 06 年 3 月 5 日保医発 0305 第 4 号)	特定診療報酬算定 医療機器の区分
㊸	K867-4	子宮頸部異形成上皮又は上皮内癌レーザー照射治療	3,330 点			
㊹	K872-5	子宮頸部初期癌又は異形成光線力学療法	8,450 点		子宮頸部初期癌又は異形成光線力学療法は、ポルフィマーナトリウムを投与した患者に対しエキシマ・ダイ・レーザー (波長 630 nm) 及び YAG-OPO レーザーを使用した場合など、保険適用された薬剤、機器を用いて行った場合に限り算定できる。	レーザー手術装置 (II)
㊺	K910-2	内視鏡的胎盤吻合血管レーザー焼灼術	40,000 点		内視鏡的胎盤吻合血管レーザー焼灼術は双胎間輸血症候群と診断された患者に対し、双胎間輸血症候群の十分な経験を有する医師の下で行われた場合に算定する。	
㊻	K939-7	レーザー機器加算 1 レーザー機器加算 1 注 1 別に厚生労働大臣が定める施設基準に適合しているものとして地方厚生局長等に届け出た保険医療機関において、レーザー照射により手術を行った場合に算定する。 注 2 1 については、区分番号 K406 (1 に限る。), K413 (1 に限る。), K421 (1 に限る。), K423 (1 に限る。) 及び K448 に掲げる手術に当たって、レーザー手術装置を使用した場合に算定する。 注 3 2 については、区分番号 K413(2 に限る。) に掲げる手術に当たって、レーザー手術装置を使用した場合に算定する。 注 4 3 については、区分番号 K406 (2 に限る。), K409, K411, K421(2 に限る。), K423 (2 に限る。), K451 及び K452 に掲げる手術に当たって、レーザー手術装置を使用した場合に算定する。 K406 口蓋腫瘍摘出術 1 口蓋粘膜に限局するもの 520 点 2 口蓋骨に及ぶもの 8,050 点 K409 口腔底腫瘍摘出術 7,210 点 K411 頬粘膜腫瘍摘出術 4,460 点 K413 舌腫瘍摘出術 1 粘液嚢胞摘出術 1,220 点 2 その他のもの 2,940 点 K421 口唇腫瘍摘出術 1 粘液嚢胞摘出術 1,020 点 2 その他のもの 3,050 点 K423 頬腫瘍摘出術 1 粘液嚢胞摘出術 910 点 2 その他のもの 5,250 点 K448 がま腫切開術 820 点 K451 がま腫摘出術 7,140 点 K452 舌下腺腫瘍摘出術 7,180 点	50 点 100 点 200 点		レーザー機器加算は、口腔内の軟組織の切開、止血、凝固及び蒸散が可能なものとして保険適用されている機器を使用して「注 2」から「注 4」までに掲げる手術を行った場合に算定する。なお、通則 14 に規定する「同一手術野又は同一病巣につき、2 以上の手術を同時に行った場合」に該当しない 2 以上の手術を算定した場合はそれぞれの手術において算定する。	レーザー手術装置 (VII)

*1 現況：○＝販売中，△＝消耗品の提供やメンテナンス等の対応はされているが販売は終了。
(注) 2024 年 3 月 13 日現在の，日本医用レーザー協会による調査に対するの回答による。

一般的名称	販売名	製販業者名	販売会社名	現況 ^{*1}
	スマートサイド	株式会社 DEKA JAPAN	DKSH マーケットエクспанションサービスジャパン株式会社	○
	スマートサイド・タッチ	株式会社 DEKA JAPAN	DKSH マーケットエクспанションサービスジャパン株式会社	○
	AcuPulse 40W DUO CO 2 レーザ	ボストン・サイエンティフィックジャパン株式会社	ボストン・サイエンティフィックジャパン株式会社	○
PDT エキシマレーザ				
ネोजミウム・ヤグレーザ	ストリーク STREAK- I	株式会社アルテック	株式会社アルテック	○
	ライトウォーカー	株式会社ジェイメック	株式会社ジェイメック	○
ダイオードレーザ	飛鳥半導体レーザ D-Lase M20	飛鳥メディカル株式会社	飛鳥メディカル株式会社	○
	オサダライトサージスクエア 5	長田電機工業株式会社	長田電機工業株式会社	△
	オサダユニサージ 30	長田電機工業株式会社	長田電機工業株式会社	○
	オサダライトサージセルビー	長田電機工業株式会社	長田電機工業株式会社	○
	Sheep810	株式会社ユニタック	株式会社ユニタック	○
炭酸ガスレーザ	エスレーザー ESPRIT	有限会社エル・アイ・ビー	株式会社ジェイメック	○
	エスレーザー Smart	有限会社エル・アイ・ビー	株式会社ジェイメック	○
	アロウ -2001	有限会社エル・アイ・ビー	株式会社クロスアローズ	△
	ニーク レーザリー 15Z	澁谷工業株式会社	株式会社エムエムアンドニーク	△
	ニーク レーザリー 20Z	澁谷工業株式会社	株式会社エムエムアンドニーク	○
	ニーク レーザリー 15Z μ	澁谷工業株式会社	株式会社エムエムアンドニーク	○
	レザウイン II	株式会社モリタ製作所	株式会社モリタ製作所	○
	レザウイン CH S	株式会社モリタ製作所	株式会社モリタ製作所	△
	AcuPulse 40W CO2 レーザ	ルミナス・ビー・ジャパン株式会社	ルミナス・ビー・ジャパン株式会社	○
	ウルトラパルス アンコア 60W 炭酸ガスレーザーシステム	ルミナス・ビー・ジャパン株式会社	ルミナス・ビー・ジャパン株式会社	○
	ベルベーター	タカラメディカル株式会社	タカラベルモント株式会社	○
	レザック CO2-25	白水貿易株式会社	株式会社レザック	△
	NEW レザック	白水貿易株式会社	株式会社レザック	○
	スマートサイド	株式会社 DEKA JAPAN	DKSH マーケットエクспанションサービスジャパン株式会社	○
	スマートサイド・タッチ	株式会社 DEKA JAPAN	DKSH マーケットエクспанションサービスジャパン株式会社	○
エルビウム・ヤグレーザ	ライトウォーカー	株式会社ジェイメック	株式会社ジェイメック	○
	アーウィン アドベール	株式会社モリタ製作所	株式会社モリタ	○
	ライトタッチ	株式会社 NDC	株式会社 NDC	○

Table 1 Laser devices arranged in the order of insurance classification.

番号	区分	名 称	保険点数	留意事項	通知（令和 06 年 3 月 5 日保医発 0305 第 4 号）	特定診療報酬算定 医療機器の区分
歯科						
⑬	I029-3	口腔粘膜処置（一口腔につき） 注 別に厚生労働大臣が定める施設基準に適合しているものとして地方厚生局長等に届け出た保険医療機関において、レーザー照射により当該処置を行った場合に算定する。ただし、2 回目以降の口腔粘膜処置の算定は、前回算定日から起算して 1 月経過した日以降に行った場合に限り、月 1 回に限り算定する。	30 点		(1) 口腔粘膜処置は、別に厚生労働大臣が定める施設基準に適合しているものとして地方厚生（支）局長に届け出た保険医療機関において、再発性アフタ性口内炎の小アフタ型病変に対してレーザー照射を行った場合に 1 月につき 1 回に限り算定する。なお、当該処置の実施にあたっては「レーザー応用による再発性アフタ性口内炎治療に関する基本的な考え方」（平成 30 年 3 月日本歯科医学会）を参考にすること。 (2) 前回算定した日の属する月に前回照射した部位と異なる部位に生じた再発性アフタ性口内炎に対して当該処置を実施した場合の費用は、所定点数に含まれ、別に算定できない。 (3) レーザー照射を行った場合は、病変の部位及び大きさ等を診療録に記載すること。	レーザー手術装置（Ⅰ）
⑭	J035-2	口腔粘膜血管腫凝固術（一連につき） 注 別に厚生労働大臣が定める施設基準に適合しているものとして地方厚生局長等に届け出た保険医療機関において、レーザー照射により当該手術を実施した場合に算定する。	2,000 点		(1) 別に厚生労働大臣が定める施設基準に適合しているものとして地方厚生（支）局長に届け出た保険医療機関において、口腔・顎・顔面領域に生じた血管腫・血管奇形に対して、レーザー照射した場合に一連につき 1 回に限り算定する。 (2) 「一連」とは、治療の対象となる疾患に対して所期の目的を達するまでに行う一連の治療過程をいう。例えば、対象病変部位の一部ずつに照射する場合や、全体に照射することを数回繰り返して一連の治療とする場合は、1 回のみ所定点数を算定する。 (3) レーザー照射を行った場合は、病変の部位及び大きさ等の病変の状態について診療録に記載すること。	レーザー手術装置（Ⅱ）
⑮	J063	歯周外科手術（1 歯につき）			(21) 「注 5」に規定する加算におけるレーザー照射とは、別に厚生労働大臣が定める施設基準に適合しているものとして地方厚生（支）局長に届け出た保険医療機関において、歯肉剥離掻爬手術又は歯周組織再生誘導手術において、明視下で蒸散により歯根面の歯石除去を行うことが可能なものとして保険適用となっているレーザーによる照射をいう。	歯石除去用レーザー
		4 歯肉剥離掻爬手術	630 点			
		5 歯周組織再生誘導手術	840 点			
⑯	J111	頭頸部悪性腫瘍光線力学療法 注 別に厚生労働大臣が定める施設基準に適合しているものとして地方厚生局長等に届け出た保険医療機関において、頭頸部悪性腫瘍の患者に対して、光線力学療法を実施した場合に算定する。	22,100 点		(1) 半導体レーザー用プローブを用いて切除不能な局所進行又は局所再発の頭頸部癌に対してレーザー光照射を実施した場合に算定する。 (2) 本療法は、頭頸部癌の治療に係る専門の知識及び 5 年以上の経験を有し、本治療に関する所定の研修を終了している歯科医師が実施する。	レーザー手術装置（Ⅲ）

*1 現況：○＝販売中，△＝消耗品の提供やメンテナンス等の対応はされているが販売は終了。
（注）2024 年 3 月 13 日現在の，日本医用レーザー協会による調査に対する回答による。

一般的名称	販売名	製販業者名	販売会社名	現況 ^{*1}
ネオジミウム・ヤグレーザー	ストリーク STREAK-Ⅰ ライトウォーカー	株式会社アルテック 株式会社ジェイメック	株式会社アルテック 株式会社ジェイメック	○ ○
ダイオードレーザー	飛鳥半導体レーザー D-Lase M20	飛鳥メディカル株式会社	飛鳥メディカル株式会社	○
	オサダライトサージスクエア 5	長田電機工業株式会社	長田電機工業株式会社	△
	オサダユニサージ 30	長田電機工業株式会社	長田電機工業株式会社	○
	オサダライトサージセルビー	長田電機工業株式会社	長田電機工業株式会社	○
	S レーザー	株式会社ジーシー昭和薬品	株式会社ジーシー	○
	Sheep810	株式会社ユニタック	株式会社ユニタック	○
炭酸ガスレーザー	オペレーター 25	株式会社吉田製作所	株式会社ヨシダ	○
	スマートサイド	株式会社 DEKA JAPAN	DKSH マーケットエクスパンションサービスジャパン株式会社	○
	スマートサイド・タッチ	株式会社 DEKA JAPAN	DKSH マーケットエクスパンションサービスジャパン株式会社	○
	エスレーザー ESPRIT	有限会社エル・アイ・ビー	株式会社ジェイメック	○
	エスレーザー Smart	有限会社エル・アイ・ビー	株式会社ジェイメック	○
	アロウ -2001	有限会社エル・アイ・ビー	株式会社クロスアローズ	△
	ジーシー ガスレーザー	株式会社ジーシー	株式会社ジーシー	○
	ジーシーナノレーザー GL-Ⅲ	株式会社ジーシー	株式会社ジーシー	△
	レザウイン Ⅱ	株式会社モリタ製作所	株式会社モリタ製作所	○
	レザウイン CH S	株式会社モリタ製作所	株式会社モリタ製作所	△
	オペレーター 28	株式会社吉田製作所	株式会社ヨシダ	○
	オペレーター 29	株式会社吉田製作所	株式会社ヨシダ	○
	オペレーター NEOS	株式会社吉田製作所	株式会社ヨシダ	○
	AcuPulse 40W CO2 レーザ	ルミナス・ビー・ジャパン株式会社	ルミナス・ビー ジャパン株式会社	○
	ウルトラバルス アンコア 60W 炭酸ガスレーザーシステム	ルミナス・ビー・ジャパン株式会社	ルミナス・ビー ジャパン株式会社	○
	ベルベーター	タカラメディカル株式会社	タカラベルモント株式会社	○
	レザック CO2-25	白水貿易株式会社	株式会社レザック	△
	NEW レザック	白水貿易株式会社	株式会社レザック	○
エルビウム・ヤグレーザー	ライトウォーカー	株式会社ジェイメック	株式会社ジェイメック	○
	アーウィン アドベール	株式会社モリタ製作所	株式会社モリタ	○
	ライトタッチ	株式会社 NDC	株式会社 NDC	○
罹患象牙質除去機能付レーザー				
ネオジミウム・ヤグレーザー	ストリーク STREAK-Ⅰ	株式会社アルテック	株式会社アルテック	○
	ライトウォーカー	株式会社ジェイメック	株式会社ジェイメック	○
KTP レーザ 色素レーザー				
エルビウム・ヤグレーザー	ライトウォーカー	株式会社ジェイメック	株式会社ジェイメック	○
	アーウィン アドベール	株式会社モリタ製作所	株式会社モリタ	○
	ライトタッチ	株式会社 NDC	株式会社 NDC	○
PDT 半導体レーザー	BioBlade レーザシステム	楽天メディカル株式会社	楽天メディカル株式会社	○

Table 1 Laser devices arranged in the order of insurance classification.

番号	区分	名 称	保険点数	留意事項	通知 (令和 06 年 3 月 5 日保医発 0305 第 4 号)	特定診療報酬算定 医療機器の区分
㉔	J200-4-2	レーザー機器加算 1 レーザー機器加算 1 2 レーザー機器加算 2 3 レーザー機器加算 3 注 1 別に厚生労働大臣が定める施設基準に適合しているものとして地方厚生局長等に届け出た保険医療機関において、レーザー照射により手術を行った場合に算定する。 注 2 1 については、区分番号 J008 (1 に限る。), J009 (1 及び 2 に限る。), J017 (1 に限る。), J019 (1 に限る。), J027, J030 (1 に限る。), J033 (1 に限る。) 及び J051 に掲げる手術に当たって、レーザー手術装置を使用した場合に算定する。 注 3 2 については、区分番号 J008(2 に限る。), J009(3 に限る。) 及び J017 (2 に限る。) に掲げる手術に当たって、レーザー手術装置を使用した場合に算定する。 注 4 3 については、区分番号 J015, J019 (2 に限る。), J020, J030(2 に限る。), J033 (2 に限る。), J034, J052 及び J054 に掲げる手術に当たって、レーザー手術装置を使用した場合に算定する。 J008 歯肉, 歯槽部腫瘍手術 (エプーリスを含む。) 1 軟組織に限局するもの 600 点 2 硬組織に及ぶもの 1,300 点 J009 浮動歯肉切除術 1 3 分の 1 顎程度 400 点 2 2 分の 1 顎程度 800 点 3 全顎 1,600 点 J015 口腔底腫瘍摘出術 7,210 点 J017 舌腫瘍摘出術 1 粘液嚢胞摘出術 1,220 点 2 その他のもの 2,940 点 J019 口蓋腫瘍摘出術 1 口蓋粘膜に限局するもの 520 点 2 口蓋骨に及ぶもの 8,050 点 J020 口蓋混合腫瘍摘出術 5,600 点 J027 頬, 口唇, 舌小帯形成術 630 点 J030 口唇腫瘍摘出術 1 粘液嚢胞摘出術 1,020 点 2 その他のもの 3,050 点 J033 頬 腫瘍摘出術 1 粘液嚢胞摘出術 910 点 2 その他のもの 5,250 点 J034 頬 粘膜腫瘍摘出術 4,460 点 J051 がま腫切開術 820 点 J052 がま腫摘出術 7,140 点 J054 舌下腺腫瘍摘出術 7,180 点	50 点 100 点 200 点		レーザー機器加算は、口腔内の軟組織の切開、止血、凝固及び蒸散が可能なものとして保険適用されている機器を使用して「注 2」から「注 4」までに掲げる手術を行った場合に算定する。なお、通則 13 に規定する「同一手術野又は同一病巣につき、2 以上の手術を同時に行った場合」に該当しない 2 以上の手術を算定した場合はそれぞれの手術において算定する。	レーザー手術装置 (1)
㉕	M001	歯冠形成 (1 歯につき) 3 窩洞形成 イ 単純なもの ロ 複雑なもの 注 9 3 について、別に厚生労働大臣が定める施設基準に適合しているものとして地方厚生局長等に届け出た保険医療機関において、レーザー照射により無痛的に窩洞形成を行った場合は、う蝕歯無痛の窩洞形成加算として、40 点を所定点数に加算する。	60 点 86 点		(14)「注 9」の加算におけるレーザー照射とは、別に厚生労働大臣が定める施設基準に適合しているものとして地方厚生 (支) 局長に届け出た保険医療機関において、充填処置のためのう蝕除去及び窩洞形成が可能な「う蝕除去・窩洞形成レーザー」による照射をいう。 (15)「注 9」の加算とは、エアータービン等歯科用切削器具を用いることなく、レーザーを応用して疼痛の発現を抑制しながら、う蝕歯の充填処置のためのう蝕除去及び窩洞形成を行うことを評価したものを用い、エアータービン等切削器具を用いた場合は算定できない。なお、窩洞形成を行うに当たり K000 に掲げる伝達麻酔を行った場合は本加算は算定できない。	う蝕除去・窩洞形成用 レーザー
㉖	M001-2	う蝕歯即時充填形成 (1 歯につき) 注 1 別に厚生労働大臣が定める施設基準に適合しているものとして地方厚生局長等に届け出た保険医療機関において、レーザー照射により無痛的にう蝕歯即時充填形成を行った場合は、う蝕歯無痛の窩洞形成加算として、40 点を所定点数に加算する。	128 点		(4)「注 1」の加算におけるレーザー照射とは、別に厚生労働大臣が定める施設基準に適合しているものとして地方厚生 (支) 局長に届け出た保険医療機関において、充填処置のためのう蝕除去及び窩洞形成が可能な「う蝕除去・窩洞形成レーザー」による照射をいう。 (5)「注 1」の加算とは、エアータービン等歯科用切削器具を用いることなく、レーザーを応用して疼痛の発現を抑制しながら、う蝕歯のう蝕歯即時充填形成のためのう蝕除去及び窩洞形成を行うことを評価したものを用い、エアータービン等切削器具を用いた場合は算定できない。なお、う蝕歯即時充填形成を行うに当たり K000 に掲げる伝達麻酔を行った場合は本加算は算定できない。	う蝕除去・窩洞形成用 レーザー

*1 現況：○＝販売中，△＝消耗品の提供やメンテナンス等の対応はされているが販売は終了。
(注) 2024 年 3 月 13 日現在の、日本医用レーザー協会による調査に対する回答による。

一般的名称	販売名	製販業者名	販売会社名	現況 ^{*1}
ネオジミウム・ヤグレーザー	ストリーク STREAK- I	株式会社アルテック	株式会社アルテック	○
	ライトウォーカー	株式会社ジェイメック	株式会社ジェイメック	○
ダイオードレーザー	飛鳥半導体レーザー D-Lase M20	飛鳥メディカル株式会社	飛鳥メディカル株式会社	○
	オサダライトサージスクエア 5	長田電機工業株式会社	長田電機工業株式会社	△
	オサダユニサージ 30	長田電機工業株式会社	長田電機工業株式会社	○
	オサダライトサージセルビー	長田電機工業株式会社	長田電機工業株式会社	○
	S レーザー	株式会社ジーシー昭和薬品	株式会社ジーシー	○
	Sheep810	株式会社ユニタック	株式会社ユニタック	○
	オベレーザー 25	株式会社吉田製作所	株式会社ヨシダ	○
炭酸ガスレーザー	スマートサイド	株式会社 DEKA JAPAN	DKSH マーケットエクスパンションサービスジャパン株式会社	○
	スマートサイド・タッチ	株式会社 DEKA JAPAN	DKSH マーケットエクスパンションサービスジャパン株式会社	○
	エスレーザー ESPRIT	有限会社エル・アイ・ビー	株式会社ジェイメック	○
	エスレーザー Smart	有限会社エル・アイ・ビー	株式会社ジェイメック	○
	アロウ -2001	有限会社エル・アイ・ビー	株式会社クロスアローズ	△
	ジーシー ガスレーザー	株式会社ジーシー	株式会社ジーシー	○
	ジーシーナノレーザー GL- III	株式会社ジーシー	株式会社ジーシー	△
	レザウィン II	株式会社モリタ製作所	株式会社モリタ製作所	○
	レザウィン CH S	株式会社モリタ製作所	株式会社モリタ製作所	△
	オベレーザー 28	株式会社吉田製作所	株式会社ヨシダ	○
	オベレーザー 29	株式会社吉田製作所	株式会社ヨシダ	○
	オベレーザー NEOS	株式会社吉田製作所	株式会社ヨシダ	○
	AcuPulse 40W CO2 レーザ	ルミナス・ビー・ジャパン株式会社	ルミナス・ビー・ジャパン株式会社	○
	ウルトラパルス アンコア 60W 炭酸ガスレーザーシステム	ルミナス・ビー・ジャパン株式会社	ルミナス・ビー・ジャパン株式会社	○
	ベルベーター	タカラメディカル株式会社	タカラベルモント株式会社	○
	レザック CO2-25	白水貿易株式会社	株式会社レザック	△
	NEW レザック	白水貿易株式会社	株式会社レザック	○
エルビウム・ヤグレーザー	ライトウォーカー	株式会社ジェイメック	株式会社ジェイメック	○
	アーウィン アドバール	株式会社モリタ製作所	株式会社モリタ	○
	ライトタッチ	株式会社 NDC	株式会社 NDC	○
罹患象牙質除去機能付レーザー				
エルビウム・ヤグレーザー	ライトウォーカー	株式会社ジェイメック	株式会社ジェイメック	○
	アーウィン アドバール	株式会社モリタ製作所	株式会社モリタ	○
	ライトタッチ	株式会社 NDC	株式会社 NDC	○
罹患象牙質除去機能付レーザー				

Table 2 Special treatment materials related to laser device.

番号	特定診療報酬算定 / 決定機能区分	償還価格	定義（令和 6 年 3 月 5 日保医発 0305 第 12 号）
1 2 3	187 半導体レーザー 用プローブ	229,000 円	次のいずれにも該当すること。 (1) 薬事承認又は認証上、類別が「機械器具 (31) 医療用焼灼器」であって、一般的名称が「単回使用 PDT 半導体レーザー用プローブ」であること。 (2) 化学放射線療法又は放射線療法後の局所遺残再発食道癌に対して光線力学療法を実施する際又は切除不能な局所進行又は局所再発の頭頸部癌に対してレーザー光照射を実施する際に、PDT 半導体レーザーに接続し、レーザー光を照射対象に照射するために用いられる半導体レーザー用プローブであること。
4	216 レーザー光照射用ニードル カテーテル	1,990 円	次のいずれにも該当すること。 (1) 薬事承認又は認証上、類別が「機械器具 (31) 医療用焼灼器」であって、一般的名称が「単回使用 PDT 半導体レーザー用プローブ」であること。 (2) 切除不能な局所進行又は局所再発の頭頸部癌に対してレーザー光照射を実施する際に、半導体レーザー用プローブを組織内に導入するために用いられるカテーテルであること。 (3) 内套及び外套針により構成されていること。
歯科			
1 2	036 半導体レーザー用プローブ	229,000 円	次のいずれにも該当すること。 (1) 薬事承認又は認証上、類別が「機械器具 (31) 医療用焼灼器」であって、一般的名称が「単回使用 PDT 半導体レーザー用プローブ」であること。 (2) 切除不能な局所進行又は局所再発の頭頸部癌に対してレーザー光照射を実施する際に、PDT 半導体レーザーに接続し、レーザー光を照射対象に照射するために用いられる半導体レーザー用プローブであること。
3	037 レーザー光照射用ニードル カテーテル	1,990 円	次のいずれにも該当すること。 (1) 薬事承認又は認証上、類別が「機械器具 (31) 医療用焼灼器」であって、一般的名称が「単回使用 PDT 半導体レーザー用プローブ」であること。 (2) 切除不能な局所進行又は局所再発の頭頸部癌に対してレーザー光照射を実施する際に、半導体レーザー用プローブを組織内に導入するために用いられるカテーテルであること。 (3) 内套及び外套針により構成されていること。

(注) 2024 年 3 月 13 日現在の、日本医用レーザ協会による調査に対しての回答による。

Table 3 Approved medical device of light-delivery system related to laser device.

番号	一般的名称	販売名	製販業者名	販売会社名	承認年月日
1	レーザ供給装置用光ファイバ	コンタクトレーザファイバー	株式会社アルテック	株式会社アルテック	平成 15 年 5 月 16 日
2	単回使用レーザガイド用プローブ	AMS GreenLight HPS ファイバー	ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社	ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社	平成 23 年 4 月 18 日
3	単回使用レーザガイド用プローブ	GreenLight XPS ファイバー	ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社	ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社	平成 30 年 10 月 18 日
4	単回使用レーザガイド用プローブ	フレキシバ・アキュマックス レー ザファイバ	ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社	ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社	平成 27 年 12 月 14 日
5	単回使用レーザガイド用プローブ	Lumenis ホルミウムファイバー	ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社	ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社	平成 29 年 6 月 27 日
6	レーザー処置用能動器具	スリムラインファイバー	ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社	ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社	平成 22 年 3 月 26 日
7	単回使用レーザガイド用プローブ	Xpeeda ファイバー	ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社	ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社	平成 28 年 3 月 30 日
8	単回使用レーザガイド用プローブ	スリムラインシングルスユースファイ バー	ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社	ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社	平成 22 年 2 月 3 日
9	単回使用 PDT 半導体レーザー用 プローブ	EC-PDT プローブ	Meiji Seika ファルマ株式会社	Meiji Seika ファルマ株式会社	平成 27 年 5 月 26 日
10	レーザ用コンタクトチップ	モリタ アーウィン チップ	株式会社モリタ製作所	株式会社モリタ	平成 13 年 4 月 13 日
11	レーザ用コンタクトチップ	レザチップ	株式会社モリタ製作所	株式会社モリタ製作所	平成 15 年 12 月 4 日
12	単回使用レーザガイド用プローブ	Quanta 用レーザファイバー	エダップテクノメド株式会社	エダップテクノメド株式会社	令和 3 年 2 月 24 日
13	眼科手術用レーザーレンズ	トリートメントパック	カールツァイスメディテック株式会社	カールツァイスメディテック株式会社	平成 27 年 8 月 25 日
14	眼科用 レーザ光凝固装置 滅菌済 みプローブ	眼内プローブ	ディーマー・メディカル・ジャパン 株式会社	株式会社トプコンメディカルジャパン	平成 22 年 4 月 2 日
15	眼科用レーザ光凝固装置滅菌済み プローブ	アルコン ビュアポイント エンド オキュラプローブ	日本アルコン株式会社	日本アルコン株式会社	平成 21 年 10 月 9 日
16	眼科用レーザ光凝固装置滅菌済み プローブ	アルコン ビュアポイント 照明付 エンドオキュラプローブ	日本アルコン株式会社	日本アルコン株式会社	平成 21 年 10 月 9 日

(注) 2024 年 3 月 13 日現在の、日本医用レーザ協会による調査に対しての回答による。

通知（令和 6 年 3 月 5 日保医発 0305 第 8 号）	販売名	製販業者名	保険適用開始日	承認番号
(1) 半導体レーザー用プローブは、切除不能な局所進行若しくは局所再発の頭頸部癌又は以下のいずれにも該当する局所遺残再発食道癌に対して使用された場合に限り算定できる。 ア 外科的切除又は内視鏡的治療等の根治的治療が不可能であるもの イ 壁深達度が固有筋層を超えないもの ウ 長径が 3cm 以下かつ周在性が 1/2 周以下であるもの エ 頸部食道に及ばないもの オ 遠隔転移及びリンパ節転移のいずれも有さないもの (2) 半導体レーザー用プローブは、当該材料を用いた手技に関する所定の研修を修了した医師が使用した場合に限り算定できる。 (3) 半導体レーザー用プローブは、局所遺残再発食道癌に対して使用する場合は原則として 1 本を限度として算定するが、追加照射が必要となった場合に限り、更に 1 本を限度として追加で算定できる。ただし、2 本目を算定するに当たっては詳細な内視鏡所見を診療報酬明細書の摘要欄に記載すること。また、切除不能な局所進行又は局所再発の頭頸部癌に対して使用する場合は一連の治療につき 8 本を限度として算定できる。ただし、それ以上の本数の算定が必要な場合には、診療報酬明細書の摘要欄に詳細な理由を記載すること。	EC-PDT プローブ BioBlade® フロンタル ディフューザー C BioBlade® シリンド リカルディフュー ザー	Meiji Seika ファルマ株式会社 楽天メディカル株式会社 楽天メディカル株式会社	平成 27 年 10 月 1 日 令和 2 年 12 月 1 日 令和 2 年 12 月 1 日	22700BZX00165000 30200BZX00283000 30200BZX00283000
(1) レーザー光照射用ニードルカテーテルは、半導体レーザー用プローブを用いて切除不能な局所進行又は局所再発の頭頸部癌に対してレーザー光照射を実施した場合に算定できる。 (2) 当該材料を用いた手技に関する所定の研修を修了した医師が使用した場合に限り算定できる。	BioBlade® ニードル カテーテル S1	楽天メディカル株式会社	令和 5 年 9 月 1 日	30200BZX00283000
(1) 半導体レーザー用プローブは、切除不能な局所進行若しくは局所再発の頭頸部癌に限り算定できる。 (2) 半導体レーザー用プローブは、当該材料を用いた手技に関する所定の研修を修了した歯科医師が使用した場合に限り算定できる。 (3) 半導体レーザー用プローブは、切除不能な局所進行又は局所再発の頭頸部癌に対して使用する場合は一連の治療につき 8 本を限度として算定できる。ただし、それ以上の本数の算定が必要な場合には、診療報酬明細書の摘要欄に詳細な理由を記載すること。	BioBlade® フロンタル ディフューザー C BioBlade® シリンド リカルディフュー ザー	楽天メディカル株式会社 楽天メディカル株式会社	令和 5 年 12 月 1 日 令和 5 年 12 月 1 日	30200BZX00283000 30200BZX00283000
(1) レーザー光照射用ニードルカテーテルは、半導体レーザー用プローブを用いて切除不能な局所進行又は局所再発の頭頸部癌に対してレーザー光照射を実施した場合に算定できる。 (2) 当該材料を用いた手技に関する所定の研修を修了した歯科医師が使用した場合に限り算定できる。	BioBlade® ニードル カテーテル S1	楽天メディカル株式会社	令和 5 年 12 月 1 日	30200BZX00283000

Table 4 Laser devices arranged in the order of wavelength.

番号	波長① (nm)	波長② (nm)	レーザの種類	販売名	製販業者名	販売会社名
1	193		エキシマレーザ (ArF)	VISX エキシマレーザースystem	エイエムオー・ジャパン株式会社	エイエムオー・ジャパン株式会社
2	193		エキシマレーザ (ArF)	エキシマレーザースystem MEL90	カールツァイスメディテック株式会社	カールツァイスメディテック株式会社
3	193		エキシマレーザ (ArF)	アレグレット ウェーブ Eye-Q	日本アルコン株式会社	日本アルコン株式会社
4	193		エキシマレーザ (ArF)	ウェーブライト EX500	日本アルコン株式会社	日本アルコン株式会社
5	308		エキシマレーザ (XeCl)	エクストラック	株式会社ジェイメック	株式会社ジェイメック
6	311		チタンサファイアレーザ	バラス	株式会社アルテック	株式会社アルテック
7	532	1064	ネオジミウム・ヤグ倍周波数レーザ	AMS GreenLight HP5 コンソール	ボストン・サイエンティフィックジャパン株式会社	ボストン・サイエンティフィックジャパン株式会社
8	532		ネオジミウム・ヤグ倍周波数レーザ	GreenLight XPS コンソール	ボストン・サイエンティフィックジャパン株式会社	ボストン・サイエンティフィックジャパン株式会社
9	532		DPSS	ビズラス green	カールツァイスメディテック株式会社	カールツァイスメディテック株式会社
10	532	1064	DPSS/Nd:YAG	ビズラス Combi	カールツァイスメディテック株式会社	カールツァイスメディテック株式会社
11	532		OPSL	グリーンレーザ 光凝固装置 IQ532	ディーマー・メディカル・ジャパン株式会社	株式会社トプコンメディカルジャパン
12	532	577/638	OPSL	眼科用レーザ光凝固装置 PASCAL Synthesis	株式会社トプコン	株式会社トプコンメディカルジャパン
13	532	1064	Nd:YAG (Qスイッチ)	眼科用ヤグレーザ手術装置 YC-200	株式会社ニデック	株式会社ニデック
14	532		DPSS/OPSL	グリーンレーザ光凝固装置 GYC-500	株式会社ニデック	株式会社ニデック
15	532	577/647	DPSS/OPSL	マルチカラーレーザ光凝固装置 MC-500	株式会社ニデック	株式会社ニデック
16	532		Nd:YVO4	アルコン ピュアポイント 眼科用光凝固装置	日本アルコン株式会社	日本アルコン株式会社
17	532		Nd:YVO4	コンステレーション ビジョンシステム	日本アルコン株式会社	日本アルコン株式会社
18	577		OPSL	ピュアイエロー・レーザ 光凝固装置 IQ577	ディーマー・メディカル・ジャパン株式会社	株式会社トプコンメディカルジャパン
19	577		OPSL	イエローレーザ光凝固装置 YLC-500	株式会社ニデック	株式会社ニデック
20	585		色素レーザ	NIIC レーザリー MODEL DO101	澁谷工業株式会社	株式会社エムエムアンドニーク
21	595		色素レーザ	皮膚良性血管病変治療用レーザ Vbeam	シネロン・キャンデラ株式会社	シネロン・キャンデラ株式会社
22	595		色素レーザ	皮膚良性血管病変治療用レーザ Vbeam II	シネロン・キャンデラ株式会社	シネロン・キャンデラ株式会社
23	595		色素レーザ	皮膚良性血管病変治療用レーザ Vbeam Prima	シネロン・キャンデラ株式会社	シネロン・キャンデラ株式会社
24	595		色素レーザ	皮膚良性血管病変治療用レーザ装置 Cynergy J	サイノシユアー株式会社	サイノシユアー株式会社
25	664		ダイオードレーザ	PD レーザ	Meiji Seika ファルマ株式会社	Meiji Seika ファルマ株式会社
26	664		ダイオードレーザ	PD レーザ BT	Meiji Seika ファルマ株式会社	Meiji Seika ファルマ株式会社
27	690		PDT 半導体レーザ	BioBlade レーザシステム	楽天メディカル株式会社	楽天メディカル株式会社

*1 現況：○＝販売中，△＝消耗品の提供やメンテナンス等の対応をされているが販売は終了。
*2 保険：Table 1 の同番号の治療で使用可能。
(注) 2024 年 3 月 13 日現在の，日本医用レーザ協会による調査に対しての回答による。

承認年月日	承認番号	使用目的又は効果	現況 ^{*1}	保険 ^{*2}
平成 21 年 7 月 1 日	22100BZX00783000	治療的角膜切除術 (PTK) : 角膜表層の病変部の切除 角膜屈折矯正手術 (PRK) : 遠視及び遠視性乱視を除く屈折異常の矯正 角膜屈折矯正手術 (LASIK) : -0.5D から -6.0D の近視又は乱視度が -3.0D 以下かつ等価球面度数が -6.0D 以下の近視性乱視の矯正	△	⑥
平成 26 年 11 月 14 日	22600BZX00464000	本装置は，フッ化アルゴン (ArF) を発振媒体とする波長 193 nm のエキシマレーザを照射した際に生ずる光化学作用により角膜組織を切除する。眼科における LASIK 角膜屈折矯正術によって等価球面度数 -8D (近視 -8.0D 以下，乱視 2.0D 以下) までの近視眼及び近視性乱視眼の矯正に供される。	○	-
平成 23 年 10 月 27 日	22300BZX00418000	レーザ角膜内切削形成術 [LASIK] : 近視及び近視性乱視の矯正 20 歳以上の眼鏡またはコンタクトレンズの装用に支障がある者で，本手術の問題点，合併症を含めた十分な説明を受け，納得し，かつ以下のいずれかに該当するもの。 ・ -6.0D 以下の近視 ・ -5.0D 以下の乱視 ただし，術前 1 年間以上，等価球面値の変動が 0.5D 以下で，屈折度数の安定が問診あるいは診療記録にて確認できた症例を対象とする。	△	-
令和 3 年 9 月 1 日	30300BZX00246000	レーザ角膜内切削形成術 [LASIK] : 近視及び近視性乱視の矯正 18 歳以上の眼鏡またはコンタクトレンズの装用に支障がある者で，本手術の問題点，合併症を含めた十分な説明を受け，納得し，かつ以下のいずれかに該当するもの。 ・ -6.0D 以下の近視 ・ -5.0D 以下の乱視 ただし，術前 1 年間以上，等価球面値の変動が 0.5D 以下で，屈折度数の安定が問診あるいは診療記録にて確認できた症例を対象とする。 治療的角膜切除術 [PTK] : 角膜表層の病変部の切除 角膜屈折矯正術 [PRK] : 近視及び近視性乱視の矯正 18 歳以上の眼鏡またはコンタクトレンズの装用に支障がある者で，本手術の問題点，合併症を含めた十分な説明を受け，納得し，かつ以下のいずれかに該当するもの。 ・ -6.0D 以下の近視 ・ -3.0D 以下の乱視 ただし，等価球面値で -6.0D 以下。	○	⑥
平成 30 年 12 月 11 日	23000BZX00376000	本品は，中波紫外線領域の対象となる皮膚疾患の治療を目的とする，波長 308 nm のエキシマレーザである。	○	①
令和 2 年 12 月 7 日	30200BZX00385000	本品は，乾癬，類乾癬，掌跖膿疱症，菌状肉腫（症），悪性リンパ腫，慢性苔癬状皰癬疹，尋常性白斑，アトピー性皮膚炎，円形脱毛症等の中波紫外線療法の対象となる皮膚疾患の治療に用いる，波長 311 nm のチタンサファイアレーザである。	○	①
平成 23 年 4 月 18 日	22300BZ00007000	経内視鏡（膀胱鏡）的に前立腺を 532nm のレーザにて切開（蒸散と凝固）する良性前立腺肥大 / 過形成症 (BPH) の治療に使用する。	△	②⑤
平成 30 年 10 月 18 日	23000BZX00307000	本品は，経内視鏡（膀胱鏡）的に良性前立腺肥大 / 過形成症 (BPH) の治療に使用する。	○	②⑤
令和 1 年 10 月 17 日	30100BZX00173000	レーザの熱作用を利用して，眼疾患の治療，例えば，網膜・虹彩・毛様体・隅角光凝固に使用する。	○	⑧⑨⑩⑪
令和 5 年 1 月 23 日	30500BZX00014000	本装置は，レーザの熱作用を利用して，網膜・虹彩・毛様体・隅角光凝固等の眼疾患の治療に用いる。また，パルスレーザの衝撃波による破壊作用又は / 及び熱作用を利用して，後発白内障・緑内障等の眼疾患の治療に用いる。	○	⑧⑨⑩⑪⑫
平成 25 年 3 月 29 日	22500BZX00168000	本品は，レーザの熱作用を利用して，眼疾患治療に用いる。例えば，網膜・虹彩・毛様体又は隅角光凝固による眼疾患治療。	△	⑧⑩⑪
平成 25 年 10 月 23 日	22500BZX00470000	レーザによる熱作用を利用して，眼疾患の治療（網膜・虹彩・毛様体・隅角光凝固）に用いる。	○	⑧⑩⑪
令和 1 年 2 月 5 日	23100BZX00035000	パルスレーザの衝撃波による破壊作用または / および熱作用を利用して，後発白内障・緑内障等の眼疾患の治療または眼組織の切開に用いる。	○	⑧⑩⑫
平成 27 年 7 月 6 日	22700BZX00197000	レーザの熱作用を利用して，網膜，虹彩，毛様体，または隅角光凝固術による眼疾患の治療を行う。	○	⑧⑩⑪
平成 21 年 3 月 9 日	22100BZX00215000	レーザの熱作用を利用して，網膜，虹彩，毛様体，または隅角光凝固術による眼疾患の治療を行う。	○	⑧⑩⑪
平成 21 年 9 月 30 日	22100BZX00970000	レーザの熱作用を利用して，眼疾患の治療，例えば，網膜・虹彩・毛様体・隅角光凝固に用いるものである。	○	⑧⑨⑩⑪
平成 22 年 12 月 1 日	22200BZX00923000	硝子体手術及び白内障手術に用いる。また，レーザの熱作用を利用して，眼疾患の治療，例えば網膜・虹彩・毛様体・隅角光凝固に用いる。	○	⑧⑨⑩⑪
平成 23 年 4 月 12 日	22300BZX00204000	本品は，レーザの熱作用を利用して，眼疾患治療に用いる。例えば，網膜・虹彩・毛様体又は隅角光凝固による眼疾患治療。	○	⑧⑩⑪
平成 28 年 6 月 21 日	22800BZX00241000	レーザの熱作用を利用して，網膜，虹彩，毛様体，または隅角光凝固術による眼疾患の治療を行う。	○	⑧⑩⑪
平成 2 年 11 月 14 日	20200BZZ01385000	母斑，特に皮膚表在性疾患である単純性血管腫の治療	△	-
平成 22 年 4 月 21 日	222000BXY00002000	本装置は，皮膚良性血管病変（単純性血管腫，莓状血管腫，毛細血管拡張症）の治療を目的とする。	△	②
平成 28 年 9 月 30 日	22800BZX00358000	本装置は，皮膚良性血管病変（単純性血管腫，莓状血管腫，毛細血管拡張症）の治療を目的とする。	○	②
令和 1 年 9 月 17 日	30100BZX00145000	本装置は，皮膚良性血管病変（単純性血管腫，莓状血管腫，毛細血管拡張症）の治療を目的とする。	○	②
平成 28 年 3 月 22 日	22800BZX00114000	皮膚良性血管病変（単純性血管腫，莓状血管腫，毛細血管拡張症）の治療に使用する。	△	②
平成 16 年 1 月 7 日	21600BZX00026000	本品は下記対象疾患に対する光線力学的療法に使用することを目的としたレーザ装置であり，以下の医薬品とあわせて使用する。 （併用医薬品） 一般名：タラボルフィンナトリウム 販売名：注射用レザフィリン®100mg （対象疾患） (1) 外科的切除等の他の根治的治療が不可能な場合，あるいは，肺機能温存が必要な患者に他の治療法が使用できない場合で，かつ，内視鏡的に病巣全容が観察でき，レーザ光照射が可能な下記疾患。 早期肺癌（病期 0 期又は 1 期肺癌） (2) 化学放射線療法又は放射線療法後の局所遺残再発食道癌	○	⑮⑯
平成 25 年 9 月 20 日	22500BZX00420000	本品は，光感受性物質タラボルフィンナトリウムを用いた光線力学的療法（Photodynamic Therapy:PDT）に使用することを目的としたレーザ装置である。 対象疾患：原発性悪性脳腫瘍（腫瘍摘出手術を施行する場合に限る）	○	⑤
令和 2 年 9 月 2 日	30200BZX00283000	本品は，切除不能な局所進行又は局所再発の頭頸部癌に対して使用することを目的としたレーザ装置であり，以下の医薬品と組み合わせて使用する。 （併用医薬品） 一般名：セツキシマブ サロタロカンナトリウム（遺伝子組換え） 販売名：アキアレルクス®点滴静注 250 mg	○	⑭⑳

Table 4 Laser devices arranged in the order of wavelength.

番号	波長① (nm)	波長② (nm)	レーザの種類	販売名	製販業者名	販売会社名
28	694		ルビーレーザー (ノーマル/Q スイッチ)	Q-SW ルビーレーザー MODEL IB101	澁谷工業株式会社	株式会社エムエムアンドニーク
29	694		ルビーレーザー (Q スイッチ)	Q-SW ルビーレーザー MODEL IB103	澁谷工業株式会社	株式会社エムエムアンドニーク
30	694		ルビーレーザー (Q スイッチ)	ナノスターアール	グンゼメディカル株式会社	グンゼメディカル株式会社
31	694		ルビーレーザー (Q スイッチ)	ザ・ルビー nano_Q	株式会社ジェイメック	株式会社ジェイメック
32	694		ルビーレーザー (ノーマル/Q スイッチ)	ザ・ルビー Z1 Nexus	株式会社ジェイメック	株式会社ジェイメック
33	694		ルビーレーザー (Q スイッチ)	Q- プラス -R	Quanta System SpA	ビッグブルー株式会社
34	755		アレキサンドライト レーザー	モータスエーエックス	株式会社 DEKA JAPAN	DKSH マーケットエクスパンション サービスジャパン株式会社
35	755		アレキサンドライト レーザー	長期減毛・色素性疾患用レーザー装置 GentleLase Pro	シネロン・キャンデラ株式会社	シネロン・キャンデラ株式会社
36	755	1064	アレキサンドライト Nd:YAG	長期減毛・色素性疾患用レーザー装置 GentleMax Pro	シネロン・キャンデラ株式会社	シネロン・キャンデラ株式会社
37	755	1064	アレキサンドライト Nd:YAG	長期減毛・色素性疾患用レーザー装置 GentleMax Pro Plus	シネロン・キャンデラ株式会社	シネロン・キャンデラ株式会社
38	755	1064	アレキサンドライト Nd:YAG	Excel HR システム	キュテラ株式会社	キュテラ株式会社
39	755		アレキサンドライト レーザー (ピコ)	皮膚良性色素性疾患治療用レーザー装置 PicoSure	サイノシユアー株式会社	サイノシユアー株式会社
40	755		アレキサンドライト レーザー (ピコ)	PicoSure Pro ピコセカンドレーザー	サイノシユアー株式会社	サイノシユアー株式会社
41	755	1064	アレキサンドライト Nd:YAG	Elite+ ロングパルスレーザー	サイノシユアー株式会社	サイノシユアー株式会社
42	755	1064	アレキサンドライト Nd:YAG	エリート iQ	サイノシユアー株式会社	サイノシユアー株式会社
43	755	1064	アレキサンドライト Nd:YAG	SPLENDOR X レーザシステム	ルミナス・ビー ジャパン株式会社	ルミナス・ビー ジャパン株式会社
44	755	1064	アレキサンドライト Nd:YAG	THUNDER ファミリー	Quanta System SpA	ビッグブルー株式会社
45	805		ダイオードレーザー	LightSheer Duet ダイオードレーザーシステム	ルミナス・ビー ジャパン株式会社	ルミナス・ビー ジャパン株式会社
46	805	1064	ダイオードレーザー	LightSheer Quattro ダイオードレーザーシステム	ルミナス・ビー ジャパン株式会社	ルミナス・ビー ジャパン株式会社
47	808		ダイオードレーザー	オサダライトサージスクエア 5	長田電機工業株式会社	長田電機工業株式会社
48	808		ダイオードレーザー	オサダユニサージ 30	長田電機工業株式会社	長田電機工業株式会社
49	808		ダイオードレーザー	オサダライトサージセルビー	長田電機工業株式会社	長田電機工業株式会社
50	808	940	ダイオードレーザー	メディオスターネクストプロ	グンゼメディカル株式会社	グンゼメディカル株式会社
51	808	940	ダイオードレーザー	長期減毛用ダイオードレーザー メディオスターモノリス	グンゼメディカル株式会社	グンゼメディカル株式会社
52	808		ダイオードレーザー	S レーザー	株式会社ジーシー昭和薬品	株式会社ジーシー
53	808		ダイオードレーザー	フォーマ・アルファ	株式会社ジェイメック	株式会社ジェイメック
54	808		ダイオードレーザー	オペレーター 25	株式会社吉田製作所	株式会社ヨシダ
55	810		ダイオードレーザー	飛鳥半導体レーザー D-Lase M20	飛鳥メディカル株式会社	飛鳥メディカル株式会社
56	810		GaAlAs 半導体レーザー	ソフトレーザリー MODEL JQ-W1	澁谷工業株式会社	ミナト医科学株式会社
57	810		ダイオードレーザー	Sheep810	株式会社ユニタック	株式会社ユニタック
58	810		ダイオードレーザー	半導体レーザー装置 CYCLO G6	ディーマー・メディカル・ジャパン株式会社	株式会社トプコンメディカルジャパン株式会社
59	830		ダイオードレーザー	Sheep	株式会社ユニタック	株式会社ユニタック
60	830		ダイオードレーザー	オーレイズ -3D1	株式会社 日本医用レーザー研究所	株式会社 日本医用レーザー研究所
61	830		ダイオードレーザー	オーレイズ HT2001	株式会社 日本医用レーザー研究所	株式会社 日本医用レーザー研究所
62	980		ダイオードレーザー	Ceralas HPD レーザー	株式会社インテグラル	株式会社インテグラル
63	1030		フェムトセカンドレーザー	カタリス プリシジョン レーザー	エイエムオー・ジャパン株式会社	エイエムオー・ジャパン株式会社
64	1030		フェムトセカンドレーザー	LenSx 眼科用レーザー手術装置	日本アルコン株式会社	日本アルコン株式会社
65	1030		フェムトセカンドレーザー	ウェーブライト フェムトセカンドレーザー FS200	日本アルコン株式会社	日本アルコン株式会社
66	1043		フェムトセカンドレーザー	フェムトセカンドレーザー VISUMAX	カールツァイスメディテック株式会社	カールツァイスメディテック株式会社
67	1053		フェムトセカンドレーザー	アドバンスト フェムトセカンドレーザー	エイエムオー・ジャパン株式会社	エイエムオー・ジャパン株式会社
68	1064	532	Nd:YAG (Q スイッチ)	トライビーム PREMIUM	Jeisys Medical INC.	Jeisys Medical Japan 株式会社
69	1064		Nd:YAG	ストリーク STREAK- I	株式会社アルテック	株式会社アルテック
70	1064		Nd:YAG	ニークレーザリー IS502	澁谷工業株式会社	株式会社エムエムアンドニーク
71	1064	532/730	Nd:YAG (ピコ)	ピコセカンド KTP/Nd:YAG レーザー PicoWay	シネロン・キャンデラ株式会社	シネロン・キャンデラ株式会社

*1 現況：○＝販売中，△＝消耗品の提供やメンテナンス等の対応をされているが販売は終了。
*2 保険：Table 1 の同番号の治療で使用可能。
(注) 2024 年 3 月 13 日現在の，日本医用レーザー協会による調査に対しての回答による。

承認年月日	承認番号	使用目的又は効果	現況 ^{*1}	保険 ^{*2}
平成 10 年 11 月 9 日	21000BZZ00628000	色素性皮膚疾患の治療。	○	③
平成 28 年 5 月 20 日	22800BZX00203000	太田母斑，異所性蒙古斑，外傷性色素沈着症，扁平母斑，老人性色素斑，脂漏性角化症，色素性母斑，青色母斑，雀卵斑，日光花弁状色素斑等の色素性皮膚疾患の治療。	○	③
平成 29 年 2 月 17 日	22900BZX00055000	本品は色素性皮膚疾患の治療に用いるレーザ治療装置である。	○	③
平成 23 年 6 月 30 日	22300BZX00301000	本装置は，色素沈着性母斑や刺青（いれずみ）などと，正常皮膚の分光特性の差を利用し，ルビーレーザー光がこれらの色素沈着部位に選択的に吸収されることによりこれを破壊し，治療しようとするものである。	○	③
令和 2 年 1 月 24 日	30200BZX00022000	本品は，正常皮膚と色素沈着性母斑などの色素沈着部位との分光特性の差を利用し，ルビーレーザー光がこれら色素沈着部位に選択的に吸収されることにより，これらを破壊し治療するものである。また，刺青の除去にも使用する。	○	③
平成 28 年 3 月 22 日	22800BZI00012000	刺青及び良性色素性病変の治療	○	③
令和 3 年 4 月 7 日	30300BZX00107000	本品は，アレキサンドライトレーザを用いた長期的な減毛を目的とした機器である。	○	-
平成 28 年 12 月 15 日	22800BZX00446000	本装置は，レーザの選択的熱作用により，長期的な減毛を目的とする。また，表在性の皮膚良性色素性疾患の治療にも使用する。	○	-
平成 30 年 5 月 7 日	23000BZX00128000	本装置は，レーザの選択的熱作用により，長期的な減毛を目的とする。また，アレキサンドライトレーザは表在性の皮膚良性色素性疾患の治療にも使用する。	○	-
令和 2 年 9 月 17 日	30200BZX00304000	本装置は，レーザの選択的熱作用により，長期的な減毛を目的とする。また，アレキサンドライトレーザは表在性の皮膚良性色素性疾患の治療にも使用する。	○	-
令和 1 年 8 月 2 日	30100BZX00097000	本品は，レーザの選択的熱作用により，長期的な減毛を目的とした装置である。	○	-
令和 2 年 5 月 13 日	30200BZX00153000	本装置は，体表面の表在性及び深在性良性色素性病変の治療，又は外傷性並びに入墨による刺青の蒸散及び除去に使用する。	○	③
令和 5 年 4 月 3 日	30500BZX00079000	本装置は，体表面の表在性及び深在性良性色素性病変の治療，又は外傷性並びに入墨による刺青の蒸散及び除去に使用する。	○	③
令和 3 年 7 月 1 日	30300BZX00181000	本品は，レーザの選択的熱作用により，長期的な減毛を目的としている。また，アレキサンドライトレーザは表在性の皮膚良性色素性疾患の治療にも使用する。	○	-
令和 4 年 3 月 28 日	30400BZX00079000	本品は，レーザの選択的熱作用による長期的な減毛を目的としている。また，アレキサンドライトレーザは表在性の皮膚良性色素性疾患の治療にも使用する。	○	-
令和 4 年 1 月 27 日	30400BZX00021000	本品は，レーザの選択的熱作用による長期的な減毛を目的とした装置である。	○	-
令和 3 年 11 月 16 日	3033BZI00039000	本品は，レーザの選択的熱作用による長期的な減毛を目的としている。	○	-
令和 2 年 1 月 10 日	30200BZX00004000	本品はレーザの選択的熱作用による長期的な減毛を目的とした装置である。	○	-
令和 2 年 12 月 23 日	30200BZX00401000	本品はレーザの選択的熱作用による長期的な減毛を目的とした装置である。	○	-
平成 23 年 12 月 6 日	22300BZX00449000	耳鼻咽喉科，歯科（口腔外科）の生体軟組織の切開，止血，凝固及び蒸散に用いる。	△	⑫⑬⑯
平成 24 年 7 月 3 日	22400BZX00234000	生体組織の切開，止血，凝固及び蒸散に用いる。	○	⑫⑬⑯
平成 28 年 2 月 12 日	22800BZX00069000	歯科（口腔外科）の生体軟組織の切開，止血，凝固及び蒸散に用いる。	○	⑫⑬⑯
平成 30 年 5 月 18 日	23000BZX00140000	本装置は，レーザの選択的熱作用により，長期的な減毛を目的とした装置である。	△	-
令和 2 年 12 月 23 日	30200BZX00404000	本品は，レーザの選択的熱作用により，長期的な減毛を目的とした装置である。	○	-
平成 30 年 1 月 30	23000BZX00022000	本装置はレーザ光により口腔内の軟組織の切開，止血，凝固及び蒸散に用いる	○	⑬⑯
令和 3 年 8 月 25 日	30300BZX00238000	本品は，レーザの選択的熱作用による長期的な減毛を目的としている。	○	-
平成 28 年 1 月 21 日	22800BZX00029000	口腔内の生体組織の切開，止血，凝固及び蒸散	○	⑬⑯
令和 5 年 5 月 23 日	30500BZX00112000	本品は，生体組織の切開，止血，凝固及び蒸散に用いる。	○	⑫⑬⑯
平成 23 年 3 月 16 日	22300BZX00158000	筋肉・関節の慢性非感染性炎症による疼痛の緩解	○	④
平成 27 年 11 月 27 日	22700BZX00370000	歯科（口腔外科）・耳鼻咽喉科の生体軟組織の切開・止血・凝固及び蒸散に用いる	○	⑫⑬⑯
平成 29 年 4 月 17 日	22900BZX00121000	本品は，レーザーの熱作用を利用して，眼疾患治療に用いる。 例えば，網膜・虹彩・毛様体又は隅角光凝固による眼疾患治療。	○	⑨
平成 26 年 4 月 23 日	22600BZX00200000	筋肉・関節の慢性非感染性炎症による疼痛の緩和	○	④
平成 4 年 2 月 3 日	20400BZZ00039000	四肢の関節痛，頸部痛及び腰部部の鎮痛並びに緩解	△	④
平成 7 年 11 月 6 日	20700BZZ00993000	四肢の関節痛，頸部痛及び腰部部の鎮痛並びに緩解	△	④
平成 28 年 2 月 24 日	22800BZX00077000	生体組織の切除（蒸散と凝固），及び前立腺肥大症の治療に使用され経内視鏡的に前立腺を切除（蒸散と凝固）する。	○	⑫
平成 27 年 7 月 8 日	22700BZX00201000	白内障手術における前囊切開，水晶体分割，角膜切開	○	-
平成 26 年 8 月 25 日	22600BZX00350000	1. 白内障手術における前囊切開，水晶体分割及び角膜切開に用いる。 2. 角膜屈折矯正手術（LASIK），その他角膜層状切除の必要な手術又は処置における角膜フラップ作製又は層状切除に用いる。	○	-
平成 24 年 3 月 26 日	22400BZX00108000	1. 角膜屈折矯正手術（LASIK），その他角膜層状切除の必要な手術又は処置における角膜フラップ作製又は層状切除。 2. 角膜移植における角膜切開・切除。	○	⑦
平成 24 年 11 月 15 日	22400BZX00429000	●角膜屈折矯正手術（LASIK），その他角膜層状切除の必要な手術又は処置における角膜フラップ作製又は層状切除 ●角膜移植における角膜切除・切開	○	⑦
平成 23 年 2 月 8 日	22300BZX00071000	1. 角膜屈折矯正手術（LASIK），その他角膜層状切除の必要な手術又は処置における角膜フラップ作製又は層状切除 2. 角膜移植における角膜切除・切開 3. 上記以外の眼科手術における角膜の弧状切開（貫通切開又は実質内切開）	△	⑦
令和 4 年 11 月 14 日	30400BZI00024000	本品は，体表面の刺青の除去又は深在性及び表在性色素性病変の治療に使用する。	○	③
平成 15 年 10 月 20 日	21500BZZ00607000	生体組織の凝固止血・蒸散・切開に用いられます。 適用部位，照射対象：眼科を除く部位において，照射対象は皮膚，粘膜，血管。	○	⑫⑬⑭⑯
平成 23 年 4 月 8 日	22100BZX00840000	生体組織の切開，止血，凝固及び蒸散	△	-
平成 30 年 9 月 30 日	23000BZX00270000	体表面の深在性及び浅在性色素性病変の治療及び刺青の除去	○	③

Table 4 Laser devices arranged in the order of wavelength.

番号	波長① (nm)	波長② (nm)	レーザの種類	販売名	製販業者名	販売会社名
72	1064	532	Nd:YAG (ピコ)	enLIGHTen エンライトン	キュテラ株式会社	キュテラ株式会社
73	1064	532/670	Nd:YAG (ピコ)	Enlighten III レーザシステム	キュテラ株式会社	キュテラ株式会社
74	1064	532	Nd:YAG (Q スイッチ)	スターウォーカー	株式会社ジェイメック	株式会社ジェイメック
75	1064	532	Nd:YAG (ピコ)	PQX ピコレーザー	株式会社ジェイメック	株式会社ジェイメック
76	1064		Nd:YAG	ドルニエ Medilas fivertom 8100	ドルニエドテックジャパン株式会社	ドルニエドテックジャパン株式会社
77	1064		Nd:YAG (Q スイッチ)	ビズラス Yag	カールツァイスメディテック株式会社	カールツァイスメディテック株式会社
78	1064	532	Nd:YAG (Q スイッチ)	クローム	Quanta System SpA	ビッグブルー株式会社
79	1064	532/694	Nd:YAG (ピコ) ルビー (Q スイッチ)	ディスカバリー ピコ プラス	Quanta System SpA	ビッグブルー株式会社
80	1064	532	Nd:YAG (Q スイッチ)	アセット	Quanta System SpA	ビッグブルー株式会社
81	1470		ダイオードレーザ	ヴェノレーザ TR 1470	株式会社ユニタック	株式会社ユニタック
82	1470		ダイオードレーザ	ELVeS レーザー 1470	株式会社インテグラル	株式会社インテグラル
83	1940		光ファイバレーザ	Quanta Fiber Dust レーザ	エダップテクノメド株式会社	エダップテクノメド株式会社
84	2010		Tm:YAG	Quanta Cyber TM 200W レーザ	エダップテクノメド株式会社	エダップテクノメド株式会社
85	2013		Tm:YAG	レボリックス 120	タカイ医科工業株式会社	タカイ医科工業株式会社
86	2013		Tm:YAG	レボリックス 200	タカイ医科工業株式会社	タカイ医科工業株式会社
87	2013		Tm:YAG	レボリックス HTL	タカイ医科工業株式会社	タカイ医科工業株式会社
88	2080		Ho:YAG	ドルニエ Medilas H Solvo	ドルニエドテックジャパン株式会社	ドルニエドテックジャパン株式会社
89	2080		Ho:YAG	ドルニエ Medilas H Solvo35	ドルニエドテックジャパン株式会社	ドルニエドテックジャパン株式会社
90	2080		Ho:YAG	ドルニエ Medilas H UroPulse	ドルニエドテックジャパン株式会社	ドルニエドテックジャパン株式会社
91	2100		Ho:YAG	オデッセイ 30	タカイ医科工業株式会社	タカイ医科工業株式会社
92	2100		Ho:YAG	NIIC ホルミウムヤグレーザー IH102	澁谷工業株式会社	株式会社エムエムアンドニーク
93	2,100		Ho:YAG	Lumenis パルス 120H	ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社	ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社
94	2100	1064	Ho:YAG Nd:YAG	バーサパルス セレクト 80:100	ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社	ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社
95	2,100		Ho:YAG	Lumenis パルス 30H	ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社	ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社
96	2100		Ho:YAG	Quanta Litho レーザ	エダップテクノメド株式会社	エダップテクノメド株式会社
97	2100		Ho:YAG	Quanta Cyber Ho レーザ	エダップテクノメド株式会社	エダップテクノメド株式会社
98	2100		Ho:YAG	Quanta Cyber Ho 100W レーザ	エダップテクノメド株式会社	エダップテクノメド株式会社
99	2100		Ho:YAG	Quanta Litho EVO レーザ	エダップテクノメド株式会社	エダップテクノメド株式会社
100	2100		Ho:YAG	Quanta Cyber Ho 120W レーザ	エダップテクノメド株式会社	エダップテクノメド株式会社
101	2123		Ho:YAG	スフィンクス・ジュニア	タカイ医科工業株式会社	タカイ医科工業株式会社
102	2780		Er,Cr:YSGG	ウォーターレーズ iPlus	白水貿易株式会社	株式会社デンタリード
103	2940	1064	Er:YAG Nd:YAG	ライトウォーカー	株式会社ジェイメック	株式会社ジェイメック
104	2940		Er:YAG	アーウィン アドベール	株式会社モリタ製作所	株式会社モリタ
105	2940		Er:YAG	ライトタッチ	株式会社 NDC	株式会社 NDC
106	10600		炭酸ガスレーザ	スマートサイド	株式会社 DEKA JAPAN	DKSH マーケットエクспанション サービスジャパン株式会社
107	10600		炭酸ガスレーザ	スマートサイド・タッチ	株式会社 DEKA JAPAN	DKSH マーケットエクспанション サービスジャパン株式会社
108	10600		炭酸ガスレーザ	EdgeONE エッジワン	Jeisys Medical INC.	Jeisys Medical Japan 株式会社
109	10600		炭酸ガスレーザ	エスレーザー ESPRIT	有限会社エル・アイ・ビー	株式会社ジェイメック
110	10600		炭酸ガスレーザ	エスレーザー Smart	有限会社エル・アイ・ビー	株式会社ジェイメック
111	10600		炭酸ガスレーザ	アロウ-2001	有限会社エル・アイ・ビー	株式会社クロスアローズ
112	10600		炭酸ガスレーザ	ニーク レーザリー 15Z	澁谷工業株式会社	株式会社エムエムアンドニーク
113	10600		炭酸ガスレーザ	ニーク レーザリー 20Z	澁谷工業株式会社	株式会社エムエムアンドニーク
114	10600		炭酸ガスレーザ	ニーク レーザリー 15Z μ	澁谷工業株式会社	株式会社エムエムアンドニーク
115	10600		炭酸ガスレーザ	フラクショナルモード搭載炭酸ガス レーザー コア	シネロン・キャンデラ株式会社	シネロン・キャンデラ株式会社
116	10600		炭酸ガスレーザ	CO2 レーザシステム UAL3000DP	ゲンゼメディカル株式会社	ゲンゼメディカル株式会社
117	10600		炭酸ガスレーザ	ジーシー ガスレーザー	株式会社ジーシー	株式会社ジーシー

*1 現況：○＝販売中，△＝消耗品の提供やメンテナンス等の対応をされているが販売は終了。
*2 保険：Table 1 の同番号の治療で使用可能。
(注) 2024 年 3 月 13 日現在の，日本医用レーザ協会による調査に対しての回答による。

承認年月日	承認番号	使用目的又は効果	現況 ^{*1}	保険 ^{*2}
平成 28 年 3 月 28 日	22800BZX00138000	本品は，基質としてネオジミウム (Nd) とイットリウム・アルミニウム・ガーネット (YAG) からなる結晶を利用するレーザで，体表面の良性色素性病変の蒸散及び除去，* 並びに刺青の除去に使用する。	○	③
令和 3 年 11 月 22 日	30300BZX00315000	本品は，深在性及び表在性の皮膚良性色素性病変の治療並びに刺青の除去に使用する。	○	③
令和 1 年 3 月 25 日	23100BZX00076000	体表面の刺青の除去と色素性病変の治療 1064 nm は，太田母斑，異所性又は持続性蒙古斑，外傷性色素沈着症等の深在性色素性病変の治療及び黒青系の色の刺青の除去に使用する 532 nm は，扁平母斑，雀卵斑，老人性色素斑等の表在性色素性病変の治療及び赤系の色の刺青の除去に使用する	○	③
令和 3 年 2 月 5 日	30300BZX00027000	体表面の刺青の除去と色素性病変の治療 波長 1064 nm は，太田母斑，異所性又は持続性蒙古斑，外傷性色素沈着症等の深在性色素性病変の治療及び黒青系の色の刺青の除去に使用する 波長 532 nm は，扁平母斑，雀卵斑，老人性色素斑等の表在性色素性病変の治療及び赤系の色の刺青の除去に使用する	○	③
平成 21 年 10 月 19 日	22100BZX00991000	生体組織の切開，止血，凝固及び蒸散	△	⑳
令和 5 年 1 月 23 日	30500BZX00013000	パルスレーザの衝撃波による破壊作用又は / 及び熱作用を利用して，後発白内障・緑内障等の眼疾患の治療に用いる。	○	㊫
令和 5 年 3 月 17 日	30500BZI00011000	刺青及び良性色素性病変の治療	○	③
令和 2 年 7 月 3 日	30200BZI00018000	刺青及び良性色素性病変の治療	○	③
平成 27 年 11 月 24 日	22700BZI00042000	刺青及び良性色素性病変の治療	○	③
令和 1 年 6 月 17 日	30100BZX00042000	一次性下肢静脈瘤（血管径 20mm 以下の大伏在静脈瘤又は小伏在 静脈瘤）患者における伏在静脈本幹の血流遮断に使用する。	○	㉑
平成 26 年 3 月 7 日	22600BZX00093000	本品は，一次性下肢静脈瘤（血管径 20 mm 以下の大伏在静脈瘤又は小伏在静脈瘤）の伏在静脈本幹の治療に使用する。	○	㉑
令和 5 年 8 月 16 日	30500BZX00186000	生体組織の切開，止血，凝固，蒸散及び尿路の結石破砕術を行う。	○	申請予定
平成 30 年 4 月 17 日	23000BZX00101000	生体組織の切開，止血，凝固，蒸散を目的とする外科的処置に使用する。	○	㉔
平成 27 年 8 月 5 日	22700BZX00219000	本装置は生体組織の切開，止血，凝固，蒸散を目的とする外科的処置に使用する。	○	㉔
令和 2 年 12 月 23 日	30200BZX00402000	本装置は生体組織の切開，止血，凝固，蒸散を目的とする外科的処置に使用する。	○	㉔
令和 4 年 6 月 20 日	30400BZX00142000	本装置は生体組織の切開，止血，凝固，蒸散及び尿路の結石破砕を目的として使用する。	○	㉔㉕㉖
平成 26 年 5 月 15 日	22600BZX00214000	生体組織の切開，止血，凝固及び蒸散及び尿路結石の破砕に使用する。	○	㉔㉕㉖
平成 30 年 8 月 23 日	23000BZX00251000	生体組織の切開，止血，凝固及び蒸散及び尿路結石の破砕に使用する。	○	㉔㉕㉖
平成 27 年 8 月 13 日	22700BZX00236000	生体組織の切開，止血，凝固及び蒸散及び尿路結石の破砕に使用する。	○	㉔㉕㉖
平成 21 年 5 月 27 日	22100BZX00708000	生体組織の切開，止血，凝固，蒸散及び尿路の結石破砕を行う。	△	㉔㉕㉖
平成 11 年 10 月 25 日	21100BZX00653000	本装置は，ホルミウムヤグレーザにより生体組織の切開，止血，凝固及び蒸散，並びに尿路結石破砕を行う装置である。	○	-
平成 28 年 3 月 30 日	22800BZX00150000	生体組織の切開，止血，凝固，蒸散及び尿路の結石破砕術に使用する。	○	㉔㉕㉖
平成 11 年 1 月 25 日	21100BZY00047000	生体組織の切開，止血，凝固，蒸散及び尿路の結石破砕術を行う。	△	㉔㉕㉖
平成 29 年 2 月 1 日	22900BZX00023000	生体組織の切開，止血，凝固，蒸散及び尿路の結石破砕術に使用する。	○	㉔㉕㉖
平成 27 年 12 月 25 日	22700BZX00424000	生体組織の切開，止血，凝固，蒸散及び尿路の結石破砕術を行う。	○	㉔㉕㉖㉗
平成 30 年 3 月 1 日	23000BZX00049000	生体組織の切開，止血，凝固，蒸散及び尿路の結石破砕術を行う。	○	㉔㉕㉖㉗
令和 1 年 5 月 27 日	30100BZX00023000	生体組織の切開，止血，凝固，蒸散及び尿路の結石破砕術を行う。	○	㉔㉕㉖㉗
令和 2 年 12 月 16 日	30200BZX00398000	生体組織の切開，止血，凝固，蒸散及び尿路の結石破砕術を行う。	○	㉔㉕㉖㉗
令和 4 年 12 月 8 日	30400BZX00277000	生体組織の切開，止血，凝固，蒸散及び尿路の結石破砕術を行う。	○	㉔㉕㉖㉗
平成 28 年 3 月 17 日	22800BZX00108000	本装置は生体組織の切開，止血，凝固，蒸散及び尿路の結石破砕に使用する。	○	㉔㉕㉖
令和 2 年 4 月 10 日	30200BZX00120000	口腔内の軟組織の切開，凝固，蒸散及び歯牙の蒸散を行う。	○	-
令和 1 年 11 月 13 日	30100BZX00198000	エルビウム・ヤグレーザ（2940 nm）： 口腔硬組織の蒸散 歯周組織の切開及び蒸散 口腔軟組織の切開，止血，凝固及び蒸散 ネオジミウム・ヤグレーザ（1064 nm）： 口腔軟組織の切開，止血，凝固及び蒸散	○	㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚
平成 15 年 12 月 4 日	21500BZZ00720000	疾患名 処置名 効果 (1) 硬組織疾患 ①う蝕除去②くさび状欠損の表層除去 蒸散 (2) 歯周疾患 ①歯周ポケットへの照射②歯石除去※ 1 ③ポケット搔爬④歯肉整形⑤フラップ手術 切開，蒸散 (3) 軟組織疾患 ①小帯切除②歯肉切開・切除③口内炎の凝固層形成④色素沈着除去，切開，止血，凝固，蒸散	○	㉔㉕㉖㉗㉘㉙
令和 2 年 3 月 13 日	30200BZX00090000	①軟組織：歯肉組織の切開 ②硬組織：う蝕罹患歯質（エナメル質，象牙質）の蒸散 ③硬組織（歯石）：明視下における歯肉縁下歯石の蒸散	○	㉔㉕㉖㉗㉘㉙
平成 24 年 8 月 1 日	22400BZX00280000	生体組織の切開，止血，凝固及び蒸散に用いる。皮膚科，耳鼻咽喉科，産婦人科，歯科，口腔外科領域における外科的処置に使用する	○	㉔㉕㉖㉗㉘㉙
平成 29 年 1 月 26 日	22900BZX00019000	生体組織の切開，止血，凝固及び蒸散に用いる。皮膚科，耳鼻咽喉科，産婦人科，脳神経外科，一般及び胸部外科，眼科，小児科，整形外科，泌尿生殖器外科，歯科，口腔外科領域における外科的処置に使用する	○	㉔㉕㉖㉗㉘㉙
平成 30 年 10 月 15 日	23000BZI00037000	本品は，皮膚のフラクショナルリサーフェシングを目的とした軟組織の蒸散に使用する。また，正常軟組織の切開，病変組織の切除又は蒸散に使用することもできる。	○	-
平成 13 年 4 月 20 日	21300BZZ00188000	生体組織の切開，止血，凝固及び蒸散	○	㉔㉕㉖㉗
平成 23 年 7 月 7 日	22300BZX00313000	生体組織の切開，止血，凝固及び蒸散	○	㉔㉕㉖㉗
平成 21 年 6 月 12 日	21300BZZ00188A01	生体組織の切開，止血，凝固及び蒸散	△	㉔㉕㉖㉗
平成 14 年 7 月 26 日	21400BZX00339000	生体組織の切開，止血，凝固及び蒸散	△	㉔
平成 21 年 4 月 1 日	22100BZX00266000	生体組織の切開，止血，凝固及び蒸散	○	㉔
平成 25 年 4 月 18 日	22500BZX00187000	生体組織の切開，止血，凝固及び蒸散	○	㉔
平成 29 年 12 月 26 日	22900BZX00428000	本装置は，皮膚のフラクショナルリサーフェシングを目的とした軟組織の蒸散に使用する。また，正常組織の切開，病変組織の切除又は蒸散にも使用する。	△	-
平成 27 年 4 月 6 日	22700BZX00123000	本品は炭酸ガスを基質とするガスレーザであり，皮膚組織の切開および蒸散を目的とする。	○	-
平成 30 年 2 月 5 日	23000BZX00030000	歯科及び口腔外科患者，歯科及び口腔外科疾患に対する軟組織の切開，止血，凝固及び蒸散	○	㉔㉗

Table 4 Laser devices arranged in the order of wavelength.

番号	波長① (nm)	波長② (nm)	レーザの種類	販売名	製販業者名	販売会社名
118	10600		炭酸ガスレーザ	ジーシーノレーザー GL- III	株式会社ジーシー	株式会社ジーシー
119	10600		炭酸ガスレーザ	ベルベザー	タカラメディカル株式会社	タカラベルモント株式会社
120	10,600		炭酸ガスレーザ	AcuPulse 40W DUO CO 2 レーザ	ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社	ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社
121	10600		炭酸ガスレーザ	レザウイン II	株式会社モリタ製作所	株式会社モリタ製作所
122	10600		炭酸ガスレーザ	レザウイン CH S	株式会社モリタ製作所	株式会社モリタ製作所
123	10600		炭酸ガスレーザ	オペレーター 28	株式会社吉田製作所	株式会社ヨシダ
124	10600		炭酸ガスレーザ	オペレーター 29	株式会社吉田製作所	株式会社ヨシダ
125	10600		炭酸ガスレーザ	オペレーター NEOS	株式会社吉田製作所	株式会社ヨシダ
126	10600		炭酸ガスレーザ	AcuPulse 40W CO2 レーザ	ルミナス・ビー ジャパン株式会社	ルミナス・ビー ジャパン株式会社
127	10600		炭酸ガスレーザ	ウルトラパルス アンコア 60W 炭酸ガスレーザーシステム	ルミナス・ビー ジャパン株式会社	ルミナス・ビー ジャパン株式会社
128	10600		炭酸ガスレーザ	フラクショナルモード搭載炭酸ガス レーザーエフ	株式会社 SunBlooming	株式会社ジェイメック
129	10600		炭酸ガスレーザ	レザック CO2-25	白水貿易株式会社	株式会社レザック
130	10600		炭酸ガスレーザ	NEW レザック	白水貿易株式会社	株式会社レザック
131	10600		炭酸ガスレーザ	AcuPulse 40W DUO CO2 レーザ	株式会社日本ルミナス	株式会社日本ルミナス
132	10600		炭酸ガスレーザ	ウルトラパルス アンコア 60W 炭酸ガスレーザーシステム	株式会社日本ルミナス	株式会社日本ルミナス

*1 現況：○＝販売中，△＝消耗品の提供やメンテナンス等の対応をされているが販売は終了。

*2 保険：Table 1 の同番号の治療で使用可能。

(注) 2024 年 3 月 13 日現在の，日本医用レーザ協会による調査に対しての回答による。

承認年月日	承認番号	使用目的又は効果	現況 ^{*1}	保険 ^{*2}
平成 19 年 8 月 3 日	21900BZX00685000	歯科及び口腔外科患者，歯科及び口腔外科疾患に対する軟組織の切開，止血，凝固及び蒸散	△	⑬⑭
平成 17 年 8 月 9 日	21700BZZ00348000	生体組織の切開，止血，凝固および蒸散。軟組織（生体組織）の主成分である水分に効率よく吸収されるため，照射すると照射直下の組織は約 100~1,500℃まで上昇し，水分の蒸発や組織の炭化，気化蒸散が生じます。また，熱の拡散により温度が伝導され，60~65℃では蛋白質の変性，凝固が生じます。	○	⑳㉑㉒㉓
平成 27 年 1 月 21 日	22700BZX00011000	本装置は，生体組織の切開，止血，凝固および蒸散に用いる。	○	⑬㉔
平成 24 年 9 月 5 日	22400BZX00330000	生体組織の切開，止血，凝固及び蒸散	○	⑳㉑㉒㉓
平成 13 年 4 月 13 日	21300BZZ00172000	生体組織の切開，止血，凝固及び蒸散	△	㉔㉕㉖
平成 16 年 6 月 17 日	21600BZZ00246000	生体組織の切開，止血，凝固及び蒸散	○	㉓㉔
平成 14 年 1 月 18 日	21400BZZ00009000	生体組織の切開，止血，凝固及び蒸散	○	㉓㉔
平成 28 年 10 月 4 日	22800BZX00361000	生体軟組織の切開，止血，凝固及び蒸散	○	㉓㉔
平成 23 年 7 月 11 日	22300BZX00316000	本装置は，生体組織の切開，止血，凝固及び蒸散に用いる。	○	-
平成 13 年 8 月 24 日	21300BZY00464000	生体組織の切開，止血，凝固及び蒸散に用いる。	○	-
令和 4 年 3 月 2 日	30400BZX00053000	本品は，皮膚のフラクショナルリサーフェシングを目的とした軟組織の蒸散に使用する。また，正常軟組織の切開，病変組織の切除または蒸散に使用する。	○	-
平成 14 年 1 月 9 日	21400BZY00011000	生体組織の切開，止血，凝固及び蒸散 照射方法：空気中非接触照射	△	⑳㉑㉒㉓
令和 2 年 3 月 24 日	30200BZX00102000	生体組織の切開，止血，凝固及び蒸散 照射方法：空気中非接触照射	○	⑳㉑㉒㉓
平成 27 年 1 月 21 日	22700BZX00011000	生体組織の切開，止血，凝固及び蒸散に用いる。	○	㉔㉕㉖
平成 13 年 8 月 24 日	21300BZY00464000	生体組織の切開，止血，凝固及び蒸散に用いる。	○	㉔㉕㉖

Table 5 Cooperative companies for investigation.

会 社 名	URL	住 所	T E L	F A X
飛鳥メディカル株式会社	https://www.asuka-med.com/	610-0332 京都府京田辺市興戸地藏谷1番地 同志社大学連携型起業家育成施設2階	0774-65-2233	0774-65-2288
株式会社アルテック	http://www.al-tech.co.jp	400-0853 山梨県甲府市下小河原町467-1	055-269-6033	055-269-6044
株式会社インテグラル	https://www.integralcorp.jp/	141-0021 東京都品川区上大崎2-25-2 新目黒東急ビル11F	03-6417-0810	03-6417-0853
エイエムオー・ジャパン株式会社	https://www.surgical.jnvision.jp/	101-0065 東京都千代田区西神田3丁目5番2号	03-4411-7800	03-4411-5121
株式会社 NDC	https://litetouch.jp/	190-0003 東京都立川市栄町4-42-1	042-536-8880	042-536-8778
株式会社エムエムアンドニーク	https://www.mm-japan.co.jp/index.html	111-0052 東京都台東区柳橋1-16-6	03-3865-6575	03-3865-6585
エダップテクノド株式会社	https://www.edaptechnomed.co.jp/	104-0033 東京都中央区新川1-3-17 新川三幸ビル1F	03-5540-6767	03-5540-6785
有限会社エル・アイ・ビー		854-0021 長崎県諫早市仲沖町19-10	0957-23-7016	0957-23-7018
長田電機工業株式会社	https://osada-group.jp/	141-8517 東京都品川区西五反田5-17-5	03-3492-7651	03-3492-7793
カルツァイスメディテック株式会社	http://www.meditec.zeiss.co.jp	102-0083 東京都千代田区麹町2-10-9	0570-021311	03-5214-1251
キュテラ株式会社	https://www.cutera.jp/	150-0031 東京都渋谷区桜丘町12-10	03-5456-6325	03-5456-2213
グンゼメディカル株式会社	https://gunzemedical.co.jp/	530-0003 大阪市北区堂島2丁目4-27 JRE 堂島タワー5F	06-4796-3151	06-4796-3150
サイノシュア株式会社	https://www.cynosure.co.jp	162-0825 東京都新宿区神楽坂2-17 中央ビル1階	0120-933-814	03-3528-9956
株式会社 SunBlooming	https://sunblooming.page/	112-0006 東京都文京区小日向4-1-1-1103	050-3553-4349	
株式会社ジーシー	https://www.gc.dental/japan/company/gc-corporation/company-profile	113-0033 東京都文京区本郷3-2-14	03-3815-1815	03-3815-1751
株式会社ジーシー昭和薬品	https://www.gc-showyakuhin.com/index.html	113-0034 東京都文京区本郷一丁目28番34号 本郷MKビル1階	03-5689-1580	03-5689-1576
Jeisys Medical Japan 株式会社	https://jp.jmj-inc.com/company/overview/	141-0031 東京都品川区西五反田5-5-7 ケーエムビル3F	03-5436-7710	03-5436-7720
株式会社ジェイメック	https://www.jmec.co.jp/	113-0034 東京都文京区湯島3-31-3	03-5688-1803	03-5688-1805
シネロン・キャンデラ株式会社	https://www.candelakk.jp/	104-0061 東京都中央区銀座6-8-7 交詢ビル	03-3289-2077	03-3289-2160
タカイ医科工業株式会社	https://takai-hs.co.jp/	113-0034 東京都文京区湯島2-31-25	03-3814-7761	03-3814-9694
タカラベルモント株式会社	https://www.takara-dental.jp/	542-0083 大阪府大阪市中央区東心斎橋2-1-1	06-6212-3619	06-6212-3697
DKSH マーケットエクспанション サービスジャパン株式会社	https://www.dksh.com/jp-jp/home	108-8360 東京都港区三田3-4-19	03-5730-7670	03-5730-7606
株式会社トプコンメディカル ジャパン	https://topconhealthcare.co.jp/	174-8580 東京都板橋区蓮沼町75-1	03-5915-1621	03-3558-3322
ドルニエメドテックジャパン 株式会社	https://www.dornier.com/japan/	1410021 東京都品川区上大崎3-8-5	03-3280-3993	
株式会社ニデック	https://www.nidek.co.jp/	443-0038 愛知県蒲郡市拾石町前浜34番地14	0533-67-6611	
日本アルコン株式会社	www.alcon.co.jp	105-6333 東京都港区虎ノ門1-23-1 虎ノ門ヒルズ森タワー	03-6899-5000	03-6257-3656
株式会社日本医用レーザー研究所	http://www.jmll.co.jp/	160-0016 東京都新宿区信濃町35番地 信濃町煉瓦館	03-5269-1403	03-5269-1410
ルミナス・ビー ジャパン 株式会社	https://lumenis.co.jp/	106-6117 東京都港区六本木六丁目10番1号 六本木ヒルズ森タワー17階	03-4535-1466	03-4535-1465
白水貿易株式会社	https://www.hakusui-trading.co.jp	532-0033 大阪府大阪市淀川区新高1-1-15	06-6396-4411	06-6396-4468
ビッグブルー株式会社	https://bigblue.jpn.com/index.html	156-0051 東京都世田谷区宮坂3-12-15 ライズビー	03-6413-7344	03-6800-2204
ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社	https://www.bostonscientific.com/jp-JP/home.html	164-0001 東京都中野区中野4丁目10-2	03-6853-1000	
ミナト医科学株式会社	https://www.minato-med.co.jp/	532-0025 大阪府大阪市淀川区新北野3丁目13番11号	06-6303-7161	06-6303-9765
Meiji Seika ファルマ株式会社	https://www.meiji-seika-pharma.co.jp	104-8002 東京都中央区京橋二丁目4番16号	03-3273-5789	03-3273-5620
株式会社モリタ製作所	https://www.morita.com/jmmc/ja/	612-8533 京都府京都市伏見区東浜南町680	075-611-2141	075-605-2353
株式会社ユニタック	https://unitac.net	722-0212 広島県尾道市美ノ郷町本郷1-60	0848-40-0390	0848-40-0391
株式会社 吉田製作所	https://www.yoshida-net.co.jp/index.php	130-8516 東京都墨田区江東橋1-3-6	03-3631-2191	03-3635-6908
楽天メディカル株式会社	https://rakuten-med.com/jp/	158-0094 東京都世田谷区玉川2丁目21-1 二子玉川ライズ・オフィス	03-4405-2187	03-3708-2392